SDC ファンダイビングマガジン

2023 1 No.96

日本シニアダイバーズクラブ
ＳＤＣ Japan
http://sdc-diving.club/

2023　1　JAN.　№96

CONTENTS

新春

1　年頭所感　市川雅紀
2　DAN・SDC 安全潜水　安全潜水

公認ツアーレポート

4　西伊豆へ・徳之島からドタチェンツアー　神﨑美治他
7　久米島・ノンダイビングツアー　阿部公一他
10　役員会企画ツアー雲見３日間　市川雅紀他

個人レポート

13　ニュージーランド夏スキー　木村満男
14　ラブハンバジョウ・ダイビングとコモドクルーズ　島尾愛子
16　グアムダイビング　市川雅紀他
18　房総半島館山　阿久津省一
20　八丈島を食らう飲む潜るツアー　加藤隆司他
22　夏の大瀬崎　林　保男
23　秋の大瀬崎　林　保男
24　台風から逃げ帰った久米島　船山浩志、椛島三枝子
25　全国旅行支援で沖縄瀬底島と石垣島　和田美代子
31　三浦半島サイクリング　渡辺泰介

同好会コーナー

9　呑和会第57回「初秋」　宮本節子
25　関東呑和会　山本　徹
26　アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート　鈴木一雄他
28　ドリーム・キャラバン　海老原　新他
29　東京湾でカサゴ釣り　和田美代子他
30　海を愛でる会・崎陽軒横浜工場見学　福間百合子他

インフォメーション

12　新入会員を囲む懇親会　市川雅紀
13　スキー愛好会からのお知らせ　阿久津省一
21　広報からのお願い　広報
21　編集後記　広報
27　新年会・不用品譲渡会のお知らせ　総務
27　フリッパーの会からのお知らせ　江田隆
31　ホームページを活用しませんか　舩坂　健
32　あなたの行きたいツアーを探そう　ダイビング計画
39　マリンダイビングフェアのお知らせ　ダイビング計画

賛助会員コーナー

36　賛助会員通信
39　LLV ジャパン/うみくらぶフィリピン（広告）

写真館

40　テーマ「仲良し」
投稿者　468　通山多恵子　306　宮本節子

裏表紙

・新年会・懇親会　1月 29 日(日)　相鉄グランドフレッサ東京ベイ有明
・関西地区懇親会　12 月 17 日(日)　ホテルグランヴィア大阪
・SDC の紹介と入会のご案内

表紙に寄せて
866　川地勝幸

「カンザシヤドカリ」

荒天で取り敢えず潜れるポイントは、2 日間 6 ダイブ全て一緒の山田、しかし、良い感じのカンザシヤドカリをゲット。

撮影日　2022.10.30
撮影場所　沖縄県恩納村
カメラ　SONY α１　＋ 90mm Macro

年　頭　所　感

838　市川　雅紀

皆様、新年おめでとうございます。

一部の国以外ではコロナは落ち着き旅行も解禁され、いざ海外ダイビングという時に円安が加わり、海外は遠ざかるばかりです。

でも昨年は全国旅行支援割りも有り、国内ツアーは賑わったようで、多くの会員諸氏が久し振りのダイビングを楽しまれました。

新年会も楽しみで、皆さまと団欒したり、ツアーを決めたり出来ますね。

さて今年の目標ですが、今後の状況を鑑みつつ、例年通り以下の目標を上げさせていただきます。

1, 安全潜水

潜水事故防止の為には陸上での準備・勉強が欠かせません。“ＳＤＣ安全潜水ガイドライン”を基本として、安全で楽しいダイビングを行っていただけますようにお願いします。

又、安全潜水勉強会も開催していきますので、皆さまの参加をお願いします。

2, 広報活動

広報誌の発行に加えて、サイボウズ、ホームページ、メールで情報をお伝えしていきます。

又、「ＳＤＣzoom 雑談室」では、最新の海の映像や、昔のツアー映像を見させていただいています。賛助会員さんにも参加していただき、ツアー情報をお知らせしていきます。

3, 対外活動

ダイバーとして“海との付き合いを大切に”して行きたいと思います。

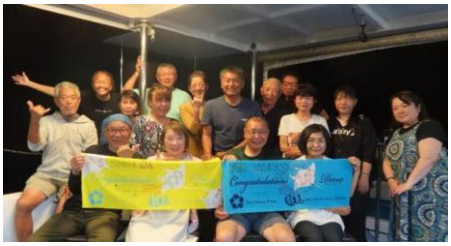
マイクロプラスチックによるサンゴの被害、脱プラスティック、サンゴに優しい日焼け止めの使用、海洋清掃ボランティア等、我々シニアが出来る活動に参加して行きます。

最後になりましたが、会員皆様及び御家族様の御健康を祈念致します。

又、役員皆さんには会運営について御尽力いただき感謝致します。　　838 市川 雅紀

会報 95 号・公認ツアー渡嘉敷島

会報 96 号・役員会公認ツアー雲見・田子



会報 94 号「パラオ・龍馬号」

会報 95 号・プエルトガレラ

安全潜水

DAN・SDC 安全潜水

ダイビング計画・安全潜水　847 橋本淳子

ダイビング事故の予防と対策

ダイビングに限らずレジャーには事故はつきものではあるが、最初から最後まで何事もなく安全に楽しみたい。ダイビングの場合、潜水事故は死に至るケースも少なくない。 多くの人が「他人事」と思っているフシもあるが、ふとした気の緩みやちょっとしたケアレスミスで潜水事故が起こることも。 明日はわが身。 ぜひ、もう一度基本を振り返ってみよう。

CASE48　ウエイトを1kg外したら…

今回の潜水事故の原因

バディ不遵守　身体拘束　監視不十分　器具の不備・取り扱い不注意
体調の不注意　技量の未熟　気象・海象の不注意　エア確認不注意　その他

事故者は、1本目のボートダイビングでウエイトが重いと感じたため、2本目は1kg減らしてスタート。

ところが浮き気味となり、過度のフィンキックをする羽目に。その結果、呼吸が乱れ、咳き込むようになった。インストラクターが発見し、浮上するように指示。水深5mで安全停止中も浮き気味だったため、意識的に息を大きく吐いたことで、ハイパーベンチレーション状態になり、安全停止が終わり浮上する時にはブラックアウトを引き起こしてしまった。いったん心肺停止状態に陥ったが、インストラクターのCPRにより自発呼吸を再開。港に戻った後、医療機関に搬送され、診断を受けた。

直接の原因 過呼吸

対処法

ダイビング中に不具合を感じたら、すぐにバディやインストラクターに伝えれば、ブラックアウト、心肺停止といった状態にまで陥らずに済んだ可能性が高い。あらかじめウエイトを減らすことを伝えておけば、実際に潜って見たら浮き気味だった際に、やっぱりウエイトが足りないということも申告しやすいのではないだろうか？たいていインストラクターやガイドはウエイトを多めに用意している場合が多いので、不足分を分けてくれることもある。もし万が一予備がない場合は、エントリーしてすぐであればゲストに1kg渡して、水中待機をさせ、ガイド自身がウエイトをもらいにボートに戻るということもできるかもしれない（ガイドのアシスタントがいないときは無理だろうけれど）。いずれにしても、自分で我慢をせずに早い段階でインストラクターに伝えることが重要。ウエイトの調整をするときは周囲に伝達し、調整後に不具合があった場合は即、再調整できるように対処しよう。

CASE71　浮上中、異常行動

今回の潜水事故の原因

バディ不遵守　身体拘束　監視不十分　器具の不備・取り扱い不注意
体調の不注意　技量の未熟　気象・海象の不注意　エア確認不注意　その他

事故者は妻とインストラクターとともにボートダイビングを開始。水深18mの海底で確認を行ったところ、事故者が体調不良の意思を示したため、3名で浮上を開始した。水深8mで、事故者が自身のレギュレーターを外し、スノーケルをくわえ直すなどの異常行動をとったため、インストラクターが近づいてレギュレーターをくわえさせた。しかし水深5m付近でぐったりとなり、船上に揚げたものの心肺は停止。病院に搬送後、死亡が確認された。医師の所見では、心筋梗塞の疑いがあるが、CTにより脳に気泡を認めたことから潜水病の可能性もあるとのことだった。

直接の原因 体調急変、パニック、潜水病？

対処法

この事故で抽出する重要点は
1）事故者本人がレギュレーターをくわえ続けて浮上することが出来たか。
2）船に揚収後の救命処置を行えたか。
この２点ではないだろうか。
まず、第一に重要な点は、
万が一何かが起きても、呼吸源であるレギュレーターを絶対に外してはいけないという点。
事故者は浮上中におそらくパニックに陥ったのではないか。
パニックに陥ると心拍数が高まり、過呼吸になることが医学的に指摘されている。今回の事故者は過呼吸から呼吸困難感を覚え、混乱状態の末にレギュレーターではなくスノーケルをくわえたのではないかと推測される。
スノーケルをくわえたところで空気がくるはずはなく、海水を飲み込んでしまい、溺水に至る。
助かるためには呼吸困難感を覚えたときも、レギュレーターを外さずに規則正しい呼吸の継続を意識すること。
その前に、まずい！何かがおかしい!!と思ったら、その場に立ち止まり、ゆっくりと息を吐いて、また息を吸ってと深呼吸を繰り返す。
たいていの場合、呼吸をしようとして息を吸うことに集中し、しっかり息を吐けずに過呼吸に陥ることが多い。とにかく「息を大きくゆっくりと吐き、次に吸って、また吐く」という一連の呼吸動作を何回か、重ねて書くがゆっくりと繰り返すことが大切だ。
今回の事故者も一連の呼吸動作ができれば命を落とす事故にはならなかったかもしれない。ただ、水中で起きた心筋梗塞が引き金になったのであれば、諦めるしかないけれど。
加えて事故の概要では詳細は不明だが、船に揚収した後のインストラクターやスタッフの処置も気になる点。
ちゃんとCPRはできていたか？　船に酸素キットが搭載されていたか？
心肺停止になった人でも救命処置（特に胸骨圧迫や人工呼吸）がしっかりできていれば、助かる可能性はある。
また、呼吸が再び始まったときに酸素を供給することで心肺停止になった際に酸素を体に取り入れることはできる。
この連載を読んでいただいている皆さまには、ダイビングサービスを選択する際には船にそうした救命キットや酸素供給の設備が必ず搭載している店を選ぶようにしていただきたい。
安全に楽しく潜るためにも、自分の体調管理はもちろん、そうした店選びにも注意深くなりたい。

ダイビングは安全に潜ってこそ楽しい。万が一のとき、あなたはどうしますか？

万が一のときに頼りになるのはインストラクターやガイド、バディなどですが、一番は自分。
あなたが安全に潜り続けるために、スキルアップをし、「DAN JAPAN」のメンバーになることで、知識を高め、自己防衛をすることが大切です。

ダイビング計画からのお知らせ
DAN JAPAN への入会希望者は直接 DAN JAPAN に連絡せず、ダイビング計画にご連絡ください。

Sdc.divingkeikaku@sdcj.fun 橋本淳子

参考資料　「Marine Diving Web」 DAN JAPAN

記事協力：株式会社マリンクリエイティブ
マリンダイビング Web 連載
「STOP！潜水事故」より抜粋

その他の事例をご覧になりたい方は
「潜水事故」で検索
https://marinediving.com/safety_diving/stop_accidents/

公認ツアー

西伊豆へ

徳之島からドタチェンツアー

2022年9月11日～9月15日

ツアー№2207　幹事 842 神﨑美治　レポート 591 和田美代子　944　槇原伸一

●842　神﨑美治

西伊豆は6年ぶり。単身赴任で愛知県にいたころダイビングを始め、ショップに連れていかれたのが西伊豆のビーチ。毎回、打ち寄せる荒波にフィンを持っていかれたり、押し戻されたり、大人数の混雑にもまれるか。初心者の私には散々な思い出しかなくて、正直二の足踏みました。ーーーボートなら楽かもしれないと思いなおして徳之島ドタキャンならぬドタチェンですぐ手配できそうな西伊豆を提案。SDCの活動エリアなので助けてもらえることを期待。手配をお願いした和田さんには感謝、感謝。結果的には台風はそれたが徳之島の海、波も荒く高く、潜ってしまえば同じだけど船酔いやエキジットを考えると穏やかな海に慣れた人には不安材料ばかり。私？神﨑はエキサイトダイブ好きですが、なにせ幹事ですから、抑えて押さえて。SDCの皆さんの日頃の活動のおかげで急にもかかわらずすぐに代替え計画が可能になり、最後の夕食時に偶然、入会したての別嬪さんや知古にも出会えてうれしい限り。西伊豆を見直しました。また来たい。

田子、安良里。海面がまばゆくてサングラス必須の快晴。富士山見放題。さすが西伊豆、泳いでいるのはおいしそうな魚ばかり。しまアジがとってみろと言わんばかりに目の前を。こそっと網持ってくればよかった、なんて。

安良里の港に停泊していたサンマ船の出航にも遭遇。大きい船なのに小回りが利く。いっぱい捕ってきてね。サンマ期待してますよ、って叫んだ。海面を見たことある鳥が。鵜飼の鵜。ここはカモメやないんや。大きい湯船もうれしかった。

雲見では数年前同じ場所にいたピンクのカエルアンコウ。同じ個体ではないけれど。懐かしい。雲見の港、以前来た時は漁船も多く設備もすごいと思っていたけれど台風の被害でずいぶんと変わってしまった。いっちゃん大事なお水にも事欠いている。そんな環境でも、笑顔でダイバーを迎えて楽しませてくれたスタッフの皆さん。ご苦労さん。ありがとう。

ドタチェンにしては素晴らしい5日間でした。ワクチン一回接種組の私は大阪熱海往復は新幹線こだま、ひかりのグリーンでディスタンス。ほぼ貸しっきりでっせ。ダイビングも楽しかったけど帰りに乗れた伊豆急の黒船号。乗り鉄は感激。特急券いらん、ただやん。

一緒にお付き合いくださった皆さん、おおきにありがとさん。来年こそ徳之島へ行きましょね。

老婆心。ワンポイントアドバイス。離島にはエンリッチがないことも多いので。初日、うれしくて張切りがちですがそのあとのダイビングを考えて。

① 1本目は急速潜行を避けてゆっくりロープを使い身体を馴らしていく。エアー他、装備の不具合も発見できるし装着具合も馴染んでよくなります。

② ガイドが指定した集合場所より深い場所で待機しない。

③ 移動時はガイドを見上げるのではなく同じ高さで泳ぐ。

これだけで残留窒素量はグーンと減り、翌日の疲れも軽減されます。

毎回初心忘れるべからずで海に臨んでいる永遠のビギナーより。

●591　和田美代子

楽しみにしていた徳之島公認ツアーが台風の影響で中止になってしまった。8月は母の預け先のショートスティがコロナで受け入れ中止になり、西伊豆ツアーをドタキャンしたので、「徳之島がダメなら西伊豆へ行きましょう」ということになり、急遽ショップと宿に打診しOKをもらえた。8月の伊豆は水温と濁りでガイド泣かせだったようだが今回は今回は最高の海だった。

（ガイドもあのキビナゴの量は過去最高！）
と。秋の伊豆の海は素晴らしいと聞いてはいたがキビナゴの群れとカンパチやメジナの群れ！西伊豆は往復に時間がかかり行く前は「沖縄の方が近い」とぼやいていたが、前言撤回　海、ショップ、宿、食事処共に GOOD マークがついたツアーでした。同行の皆さんに感謝です。

●944　槇原伸一
この 8 月に SDC に入会させていただき、早速ツアーに参加してみようと SDC の HP を見ていたら、面白そうなツアーがあるではありませんか。
『徳之島ツアー！』まだ行ったことない！よしこれだ！と小生のアドバイザーをしていただいている船山さんにご相談申し上げ、幹事の神﨑さんに連絡すると、WELCOME！の回答。
さあ、行くぞと意気込んでいたら、熱低が発生。どうも台風になりそう！（これが後に本土直撃の大型台風 14 号）幹事さんから「予定通り帰れなくなると困る人がいるので本来ならドタキャンですが、槇原さんの初参加ですから西伊豆へドタチェンしたいと思いますがいかがですか？」との暖かい配慮のお言葉があり、この迅速かつ柔軟な対応にビックリ、大感激。もちろん「よろしくお願いします！」

迎えた 9 月 11 日(日)、熱低はまだ遠く、4 日間の予報は快晴、東風 2～3m/s で絶好の西伊豆ダイビング日和の予報に期待が高まる中、夕刻西伊豆集合！
夜は早速懇親会、宿泊先の炉ばた館隣の食事処「心」で伊豆の新鮮な海鮮料理に舌鼓を打ちながら、大阪のおばちゃんパワー全開の幹事の神﨑さん、貴婦人然とされた SDC 海釣りの会会長の和田さん、シーフェアリー久保さんに囲まれ SDC についてのお話に聞きほれておりました。どのお話も古希を迎えこれからのダイビングライフをどう過ごすか、思い悩んでいた私には大変参考になるお話ばかりでした。
翌 12 日(月)、快晴、気温 29℃。今日は田子ボートで、ガイドさんは UMIKOZOU の森屋さんです。田子へ向かう途中、車内で SDC との馴れ初めなどを伺いました。親方が昔から SDC とのお付き合いがあり、自分がそれを引き継いだとか。森屋さんは敬老の精神があふれているというか SDC メンバーに畏敬の念をお持ちのようでとにかく丁寧なのです。それだけ SDC が歴史があり現地ガイドの皆様から一目置かれている存在なのだということがよく分かりました。

そうこうするうちに車は田子到着、ブリーフィングの後いよいよメンバーを乗せて出船。港を出ると、青空の下、鮮やかな緑に染まる伊豆の山々、そして小島が目に飛び込んできます。おー！今日は富士山もお出ましではないですか。これほどの好天に恵まれた西伊豆は初めて。数分で田子沖の根ポイントへ到着。絶好のダイビング日和

久しぶりのボートダイビング！さあ、バックロールでエントリー！一回転してしまったのはご愛敬。水に懐かしさを感じながら、ロープ潜行で水底に向かいます。この浮遊感、たまりません。海底では早速、キンギョハナダイ、イサキの群れがちらほら顔を覗かせメンバーを歓迎してくれます。いよいよ水中ツアーの始まり！始まり！
さて、バディの神﨑さんは？と見ると、さすが PADI インストラクター！ツアーアシスタントの定位置であるグループの後方上部へしっかりとポジショニング、ツアーメンバーの人数確認、トラブル対応に備えています。安心ですねぇ。
しばらく進むと、ソフトコーラルにキンギョハナダイが群れ、ミツボシクロスズメダイも登場、透明度は 20m を超え、田子ブルーに染まっています。
ここは沖縄か？と思うほどの美しさ。地球温暖化の影響で伊豆が沖縄になるのも近いのかとブラックジョークのような複雑な思いがよぎります。そしてキビナゴの群れ登場、それにアタック

するカンパチと大ページェントの始まりです。いつ見ても不思議ですね、この光景。キビナゴは誰が指揮しているわけでもないのに・・・。

沖縄？いいえ、西伊豆！

そして、時間がたつにつれ、いつもと何か違うことに気づいたんです。そう、疲れ方が今までと全く違うのです。これまで個人で現地ショップで潜っていたときは、老若男女ごちゃまぜも多く、ペースはどうしても速めになり、おいていかれまいとちょっとダッシュ！ふーっしんど！ということがよくありました。しかし、このツアーは違ったんです。ガイドさんはSDCメンバーのペースを熟知されているようで、のんびり、まったり、まさに、敬老精神の発露ですよね。

翌13日(火)、快晴、気温30℃。今日は安良里、ガイドさんはUMIKOZOUの森屋さん。沖の根では森屋さんに過去一番だったかもと言わしたメジナ&キビナゴ大群に遭遇、その圧巻さに言葉を失ってしまいました。メジナ&キビナゴの大群（UMIKOZOU　BLOGから）１本目が終わって水面休息の時間、興味深いことがありました。我々のチームにもう一人女性が参加されていました。もちろんSDCメンバーではありません。ダイビング談議に花が咲きます。チームの皆さんがSDCの活動を紹介し、入会を勧誘したところ、大いに乗り気になり入会したいとの回答。少し年齢が進み、それでも一人で潜りに来る人にはSDCのコンセプトがぴったり合うのでしょう。これはもう啓蒙活動ですね。また一人迷える子羊ダイバーが救われそうです。

そして、その夜の懇親会のことです。「槇原さん、11月にセブ島ツアーがあるんですよ。とても人気で何年待ちの人もいるくらい。今年はまだ余裕があるみたい。ぜひ参加してみては。」との甘い誘惑の声。「はい」か「YES」しか選択肢はありませんでした。我が家の大蔵省（今は財務省ですか。）の顔がちらつきつつも強行採決！楽しみができました。最終日の雲見も快晴！気温32℃、ガイドさんは アクアティークの糸井さんです。厳しそうなインストラクターに見えたのですが、目の奥にきらりと厳しさを漂わせつつもSDCメンバーにはとても和やか、ブリーフィングも流れるが如し、すっかり聞きほれてしまって終わった時には思わず拍手してしまいそうでした。

糸井さんも SDC との付き合いは長いとのこと。さりげない気遣いにも、言葉の端々にもSDCを大切に思っていらっしゃる様子が伝わってきます。

準備も整い、雲見の海へGO！まずは宮古にも負けないケープダイビング。コースは24mのアーチから、 たて穴、Hの穴を経てブルーコーナーへと続きます。そして、2 本目は黒潮ブルーを求めて沖の根へ。その美しさについて何も申し上げることはございません。ベテランの皆様からは「はい、はい、分かっていますよ。やっと気づきましたか？」との声が聞こえてきそうです。今まで、日帰りか、１泊で潜っていた西伊豆ですが、じっくり３日間かけて潜り、しかもこれだけの好天下、西伊豆に沖縄並みの魅力を再発見いたしました。

基本厳守で安全停止中

今回の『徳之島ドタチェン西伊豆ツアー』は、小生にとって忘れられないエポックメイキング的なダイビング行であったことを申し上げ、状況が刻々と変化する中、適時適切に対応し、『徳之島ドタチェン西伊豆ツアー』を計画実行いただいた幹事の神﨑さん（来年は徳之島よろしくお願いします。）、様々な有益なお話をいただき、このツアーの陰の立役者と伺った和田さん、いつもニコニコ緊張をほぐしていただいた久保さん、そして参加に際してアドバイスいただいた船山さんに感謝申し上げつつ「新入会員ツアー初参加レポート」を終わります。ありがとうございました！

SDC の皆様！　新参者ですが、御厚誼のほどよろしくお願いします！

参加者(4名)

591 和田美代子　842 神﨑美治

904 久保ゴーマンめぐみ　944 槇原伸一

公認ツアー

久 米 島

ノンダイビングツアー

2022 年 10 月 13 日～10 月 17 日

ツアー№2205　幹事 886 有井保彦　レポート　924 阿部公一　872 谷本菜穂子　942 中村豪志

＜阿部公一　No.924＞

久米島

　初めて訪れた久米島、沖縄から 100 キロメートル西にある島で、飛行機で 40 分程度、フェリーで直行便だと 3 時間で到着します。過去、ダイビングで訪問した主な離島は石垣島、西表島、宮古島、沖縄本島、慶良間諸島、与那国島、小笠原諸島でそれぞれに思い出があります。

　さて、久米島がどんな思い出を残してくれるのか今回は 3 日 8 ダイブの予定。ダイビングの 1 日は朝起きて軽いジョギングかウォーキングをしてストレッチで準備、そして本番のダイビング 3 本を楽しむ、ダイビング後は簡単に洗濯し、撮影した写真を整理し美味しいお酒をワイワイと飲んで爆睡するというのが恒例ですが。さてさて

一日目

　天気は曇り時々晴れ雨の予報でしたが、7 時半にダイビング中止の連絡。参加者 10 名「落胆」。スマホアプリの「Windy」で確認すると風速 12 メートルうねりが 4 メートルで中止の連絡に渋々納得。
＜ダイビングが中止となりそうな海況とは：単純ではありませんが風速 15 メートル波 4 メートル＞

　そこで気を取り直して SDC ジュニアチームの発案により、久米島陸上一周豪華ツアーに決まりレンタカーを急遽手配。＜コロナによる観光客減少で一般的に離島はレンタカー、タクシーは不足気味＞
スタート地点①イーフビーチホテル
②鳥の口③アーラ浜＜サンセットビーチ＞

④具志川城址＜城壁があります＞
⑤久米島博物館＜島ができた歴史を勉強＞

⑥ミーフガー＜子宝に恵まれると言われるパワースポット＞

⑦宇江城城址＜久米島の最高峰にあるお城で 360 度島を見渡せ　ハテの浜が見えている　絶景❗＞

⑧畳石＜安山岩のマグマが冷えて固まったもの＞
と充実した観光を行いました。そして夜は呑和会で美味しい沖縄料理を堪能。

二日目

曇り時々雨または晴れ、7 時 40 分ダイビングショップから悩んだ末に中止との連絡。参加メンバーから「ため息」。

さて何をして過ごそうかと相談しリゾートホテル敷地内のパターゴルフ大会を実施。

パターゴルフは一人 500 円の料金で 2 ヶ月ぶりのお客様とのこと。コースコンディションのでこぼこに翻弄されながらもワイワイと真剣勝負。

午後は個々でリゾートホテルを満喫。
深層水の展望風呂が人気でした。

そして夜はやはり呑和会。

三日目

またまた海況の回復の気配があるものの残念ながら中止連絡。とうとう三日間がノンダイビングとなってしまいました。ダイビングへのテンションは「まったり」となっておりましたが、

海への思いが消えないメンバーで「ハテの浜」に一般観光客と同様にグラスボートで行き綺麗な砂浜散策を楽しみました。
砂浜と青い海がとても綺麗でモデル気分です。

個々のメンバーはリゾート気分に浸りながら昼から夜の BBQ 呑和会へ、ジョッキを傾けると皆さんの顔色がみるみる明るくなります。
そして 226 号室　吉田ママのラウンジで 2 次会、そこから興じてカラオケへ繰り出される方々もおられました。
関西 SDC は、SeniorDrinkingClub が正式名？知らんけど😄　　幹事の有井さんお疲れ様でした❗

＜谷本菜穂子　No.872＞
　昼間はダイビングができず残念でした。後５本で１００本になるので久米島で関西 SDC の皆さまと記念ダイブする気満々でした　😭　残念　❗
ただ、メンバーの皆さんとの観光・ゴルフ会はとても愉快で、呑和会は大盛況でした。呑和会の一次会、226 号室吉田ママラウンジの 2 次会、そして 3 次会のスナック菜っちゃんは場外で今回幹事の有井さんとカラオケまで行ってしまいました。今回のノンダイビング公認ツアーはとても楽しい日々でした。

＜中村　豪志　No.942＞
　初めての SDC ツアー参加でダイビングができず残念でしたが、毎晩の呑み会、観光、パターゴルフ、そして BBQ と楽しい時間を過ごす事ができました。次回こそはダイビングができる事を期待しています。幹事有井さんにはトラブル続きの中、いろいろ対応して頂きありがとうございました。

＜有井　保彦　No.886＞
SDC メンバーになって、初めてのツアー幹事でした。海況が悪く、ダイビングは全てキャンセルになり、最後は　帰りの飛行機が遅延しフライト変更とハプニングの連続でしたが、参加されたメンバー皆さんのお陰で、本当に、楽しい久米島ノンダイビングツアーになりました。　皆さんに感謝・感謝です！

＜参加メンバー　10 名＞
70 河合 貞夫　470 池田 孝雄　678 足立 公平
805 吉田 延子　832 藤井 即芳　851 紀　貞子
872 谷本 菜穂子　924 阿部 公一　942 中村 豪志
886 有井　保彦

呑和会第 57 回「初　秋」

2022 年 9 月 27 日
世話役:306　宮本節子

　呑和会「初秋」を開催いたしました。
こうして対面で話せる機会が増えていることは大変嬉しいです。
今回はとても久しぶりにご参加いただいた方、病気からの回復でご参加いただいた方々等おられましたが、皆さんとても和やかで楽しく過ごされました。
ダイビングできなくてもこういう場でメンバーと繋がっていられる、こんな機会はやはり持つべきなんだなと、しみじみ感じておりました。
美味しい中国料理を味わいながら、会話も弾みます。
メンバー同士の交流もさることながら、ツアーの企画やその他イベント企画まで話しが繋がっていきます。
そして、ますます人と人のつながりが深くなっていくように思います。
2005 年から 18 年間ずっと(コロナ禍で一時ストップしましたが)続けてきて良かったと感じられる瞬間です。
皆様のご協力がなければ続けられなかったと思います。皆様のご協力に感謝致します。
これからも頑張れるだけ続けられるだけ開催していきたいと考えております。
皆様、有難うございました。

参加者(13 名)
070 河合貞夫　181 平山英子　252 上田満彦
306 宮本節子　470 池田孝雄　678 足立公平
735 道上　勲　805 吉田延子　832 藤井則芳
879 高山ゆう子　886 有井保彦　897 吉川良昭
924 阿部公一

公認ツアー

No. 2204 役員会企画ツアー雲見３日間

雲見がクローズになり黄金崎・田子の海へ

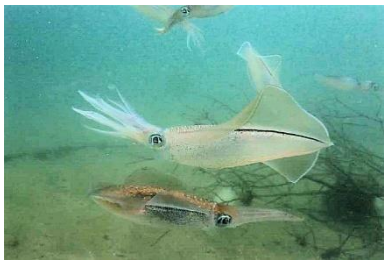
2022 年 8 月 15 日～8 月 17 日

幹事 838 市川雅紀　レポート 70 河合貞夫 861 小宮雪美 941 保月友美 913 渡辺尚子

ツアー概要の文言につられて初めてのポイントに潜れるという、久し振りのワクワク感で申込みをさせてもらいました。

ところが、昔から親の言うことは当たらないようで当たると聞かされていた一言に、お盆の時は家に居て御精霊さんをチャント迎えて、又送りするようにと耳がタコになる程聞かされ、生まれてから 80 有余年守ってきたことを、もういい歳だから許されるであろうと、早目に墓参りもすませて参加させてもらいました。

ところがよりによって台風 8 号が雲見附近を直撃。3 日間で一度も雲見に潜れず誠に残念でありましたが、災い転じて福となすの言葉通り、一日目には黄金崎の入り江に、久し振りのビーチエントリーで入ったところなんとアオリイカの産卵に遭遇。周りに他のダイバーもいなくて、ほんの間近でゆっくりと堪能する程見られてラッキー！！



透明度が良くない分我々が近づいても相手も余り見えていないのか逃げる素振りは全くなく、あれ程近づいて見られたのは私としては初めてでとても満足。

2 日目は田子湾内で潜ることになりボートで 5 分位でポイントに到着。透明度は昨日と余り変わりなく、本来の伊豆の海とは言えない状態でしたが、潜ればウミウシや魚は群れをなしているのが見られ、これで透明度が良ければ結構沢山の魚がいるように思いました。

今回の海で全く意外だったのはサーモクライン現象が見られる程海水温度が激しく入り混ざっている感じに驚きました。こんな海もあるのかと体験させてもらいました。今までのサーモクライン現象をダイビング中に見たのはトカラ列島の海水温泉の廻りと、メキシコのセノーテで真水と海水が混ざるところで目にしたことがありましたが、一見何の変哲もないようなところでもこんな事が起こる海の不思議さを改めて感じました。私の不徳といたすところを参加者皆様の御精進によりダイビング出来た事に感謝しております。早くコロナが収まり海外に行けるのを楽しみにしています。　70　河合貞夫

寒いのが苦手で日本の海ではあまり潜っていなかったのですが久々のダイビングチャンスだったので参加しました。

出発日、全て準備が整い昼食を取りながらテレビを見ていたら松崎が水害にあっていることをしり、ナーバスになりキャンセルを申し出たのですが、ほかのメンバー全員が参加することを知り、キャンセルを撤回し、参加しました。

海のコンディションはよくなかったけど、ガイドの糸井さんから数点のアドバイスを頂き、とても良かったです。

アフターダイブも、皆さんとの楽しいお喋り、美味しい物を提供してくれた居酒屋さん等々、充実した 3 日間過ごせました。

皆さんありがとうございました。　861　小宮雪美

車窓から見る那賀川は茶濁し勢いがありました。線状降水帯にしっかりロックされた西伊豆松崎。その先に続く雲見の海中を憂いながらツアーは始まりました。

8/15　やはり、雲見はお預け。

黄金崎一本目。アオリイカのホワイトオパール色のたわわな卵塊は美しく、見惚れてしまいます。水温は滞在中通して20度前後。フードのありがたみをしみじみと感じます。時折現れるサーモクラインの温かい揺らめきに涙！心がリリースされます。個人的に心を寄せているカエルアンコウにご対面。そのミニミニサイズに驚愕。台風メアリーのうねりに負けないで大きくなってね！と祈るばかりです。

8/16.17　は田子にアレンジ。ガイドの糸井さんとあつみさんがABチーム計10人のリクエストに丁寧に対応。

至れり尽くせりで奮闘してくださいました。さかな天丼、焼肉定食、上カツ丼、親子丼、カレーetc。福々しいおじ様が笑顔で配達してくださる昼食は、ボリューミーで優しいお味。胃袋がアラートを発令しても完食です。夜の部「井むら」さんの舟盛りは魚影が濃く圧巻！お魚達は海中から陸に避難していたのですね！！ダイバー10人の歓喜の声が打ち上がります。大輪の花火も見事。

最終日のラストポイント弁天島。快晴の田子ブルーに浮かぶ秀麗な富士と途切れることのない南アルプスの山々。たとえ海況に恵まれなくても、和気あいあい。笑顔が絶えません。話題豊富で博学な皆さまに導かれ、至福のツアーでした。　941　保月友美

台風8号が前日に通り過ぎたので安心していると、皆さんのレポートにもあるように雲見クローズの連絡を横浜駅で受け取りました。

至急にツアー中止を含めてアクアティークさんへの確認と、参加者さんへの連絡を行ったのですが、既に皆さん向かっているようでした。

結果は10名全員がそのまま参加されました。

黄金崎も田子も水温は23度から20度と寒く透視度も悪い海でしたが、皆さんめげずに楽しんで居られたのには驚きました。おそらく一番びびっていたのは私だった？

計画段階では複数のガイドさんで複数のチームとして潜る予定でしたが、手配が付かなくなり糸井さん一人＋サポートさんでAチームとBチームをやりくり。次回への大きな課題となりました。

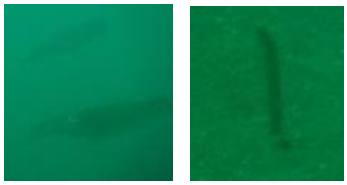
いつもの炉ばた館が使えず、ショップ目の前の「ゲストハウス・イトカワ」さんを貸し切りしたのですが、これは正解でした。大広間に各々持ち寄っての宴会では会の将来に役立つ話も伺うことが出来ました。

16日は松崎の夏祭りで、花火と灯籠流しも見ることが出来ました。

838 市川雅紀

「２つの超未熟実感」
役員会企画ツアー『雲見３日間』に参加させていただき、皆様にはいろいろとお気遣いいただき、本当にありがとうございました。
入会して３年目、２回目のSDCの『ダイビング』のツアー。２年前石垣島のツアーで「できないことはできない、って言えばいいんだよ。」と教わり、とても気が楽になり、これがＳＤＣでのダイビングの魅力だ、と思っておりましたが今回は真逆で…。
　１つ目は人間的未熟さ(今更、ですが、)公募ツアーがほとんどないのは仲の良い人同士で出かけるため。誘ってもらえる、一緒に行かせていただけるような人間性を磨かなければ…。
　２つ目はダイバーとして。昨年AOWを伊豆の海洋公園で取得した時、２度と経験したくないと思ったこと―予定外とはいえ、スチールタンクを背負って歩く、ボートに乗るにも背負ったまま―、「できません」と言ったらダイビング自体出来ない。今まで当たり前に行っていたことの数々が否定され注意され、沖縄の離島でしか潜ったことのない私のような者はいわゆる『リゾート』ダイバーだと思い知らされ、本格的に行っている方々とは大きな隔たりを実感。仲間と同じ宿に泊まっていてもログ付けは各自で、予定より一本少なく潜ったにもかかわらずかなり予定額をオーバーしたことを含め、本当にいろいろ勉強させていただきました。一番落ち込んだのは、今回利用したショップのブログを見たとき。こんなにいろいろいたの？こんなに鮮やかに見えたの？とても同じ時同じ海に潜ったとは思えない別世界の様子。これだけ見えたら楽しかったかも。
　企画者の心遣いで地元の花火も楽しめた宴会、含蓄のあるお話、深い人生談、笑い転げ、諸々を忘れさせていただきました。
　今回は、入会間もない未熟者、と、同行した皆さんにいろいろ我慢していただいたところがありましたが、それに報いるべく上達を目指し、精進したい思います。参加させていただきありがとうございました。　　913 渡辺尚子

ショップの
ブログの写真



私の見た世界

新入会員を囲む懇親会

2023年４月16日
SDC会長　市川雅紀

　2022年度に入会された会員の方々を囲んで、ダイビングツアーや同好会のことなどなんでも気楽に楽しく話し合い、今後のＳＤＣライフを楽しむための一助として懇親会を下記の通り東京・新宿にて開催します。
　主催は、ダイビング計画担当ですがアドバイザー役員も出席します。参加申し込み及び不明な点のお問い合わせは下記ダイビング計画担当までお願いいたします。

日時　　**４月16日（日曜日）　13：00～15：00**
場所　　**響　新宿サザンタワー店**
　　東京都渋谷区代々木２－２－１
　　小田急サザンタワー４Ｆ
　　TEL　03 - 5333 - 5501
会費　　4,500円　２時間飲み放題付き

＊参加される方は、当日会場に13：00にお越しください。
＊参加希望者は**３月30日までに**、ダイビング計画の橋本淳子・舩坂健までご連絡ください。
（または、アドバイザーの方でも大丈夫です。）
≪ダイビング計画担当　連絡先≫
　847　橋本淳子　090 - 1181 - 4186
　　junko0822_arata@yahoo.co.jp
　380　舩坂　健　090 - 9297 - 5915
　　mcken@bird.ocn.ne.jp

個人ツアー

ニュージーランド夏スキー

スキーでヒヤリハット

2022 年 9 月 1 日～9 月 8 日

レポート 427 木村満男

憧れていたNZ 夏スキー、東京はまだ摂氏 30 度でしたが 2022 年 9 月 1 日から 8 日間南半球のニュージーランドスキーに参加してきた。フェロースキーのツアーリーダー原田さんご案内で足慣らしも済んだ 2 日目の出来事の話です。

ホテルはニュージーランドも南島の南側に位置する知る人ぞ知る氷河で出来た湖のある美しいリゾートの町、エリザベス女王の名前を付けたクイーンズタウンは雪もなくスキーを楽しむ観光客でにぎわっていました。足慣らしも済んだ 2 日目の滑走日、山は晴天の白銀の世界でマイナス 7 度、南極大陸から直接吹き込む強い南風でアイスバーン。その上に水分のないサラサラの雪が薄く振りかけられて見た目は実に美しい！リフトを乗りついで山頂に着く。

遠くに見える白銀の山々や点在する湖を見ながら暫く滑走を楽しみ、レストハウスが急斜面の眼下に見えるゲレンデの途中で仲間たちと一休みしたその時、加害者の私は被害者の上側に並んで一休みした。次の滑走の為、私は上から来る人に注意しながら動き出したらパウダースノーの下はアイスバーン。幅広スキーのエッヂ立たずバランス失い転んでしまい相手のストックが私の幅広スキーの下で二つに見事に折れていた。

お互い怪我確認したが幸い無く無事下山。残り 2 日間半だけの日程で修理に出す余裕もなく弁償のため寒い夕方、知らない町中夕食もとらず類似品捜すので精一杯。紹介受けたクイーンズタウンのショップでやっと見つけた折りたたみ式カーボン製のストック。何とか 10%引きしてもらい支払い NZ$309 也（約 30,000 円）無事に弁償した。被害者からは新しいのが手に入り上機嫌、どちらも怪我無く良かった。帰国して早速保険会社に連絡し事情説明と事故資料提供したら 10 日もしないうちに振り込みありバンザイ！約 9,000 円の保険料で 30,000 円の買い物した話でした。住友海上さん有り難うございます。やはり保険は大事だね。

今年 1 月中旬に 5～6 日間の SDC スキー愛好会が開催されますので温泉&飲み会だけでも OK だよ。参加しませんか？小生も足慣らしに参加します。

もしかして、小生最後になるかもしれない海外スキー2 月 3 日からイタリヤのコルティーナ・ダンペッツォ予定！少年時代冬季オリンピック開催があり、自作の短波ラジオでフェーディング起こしながら一生懸命に聞いていた思い出のスキー場です。

84 歳のスキー愛好者　SDC427 木村満男

スキー愛好会からのお知らせ

恒例の行事としまして、前号でお知らせしました通り、今年もかぐらスキー場（かぐら・みつまた・田代エリア）で 1 月 16 日から 20 日にかけて実施します。すでに募集をかけていますので、空き情報がありましたらＨＰ等でお知らせします。次年度も同じ時期に計画したいと予定しています。

興味のある方は幹事までご連絡下さい。

幹事　624 阿久津省一 s.akutsu1@jcom.home.ne.jp

個人ツアーレポート

ラブハンバジョウ・ダイビング と コモドクルーズ

2022年9月14日～25日

レポート　172　島尾愛子

いろいろな行動制限がなくなった今年になってからは行けそうなツアーはどんどん実行している。
合言葉は「先が無いから」。我ながら都合がいい言葉だと思いながらも大いに活用させていただいている。

そんなわけで3年ぶりのインドネシア・コモド諸島に出かけた。

クルーズ船に乗る前に体慣らしを兼ねてコモドクルーズの出発点のラブハンバジョウ滞在でデイトリップダイビングを2日間することにした。
泊まったホテルのロケーションがとてもよく部屋から港やダイビングボートに乗り込む桟橋が見渡せ、3泊しかしないのがもったいないほどだった。

潜るポイントはクルーズとかぶる有名ポイントが多かったが、Tatawa Besar の、ベージュ色のソフトコーラルが見渡す限り続く草原のような景色は不思議な癒しと感動を与えてくれた。もう一度潜ってみたいと思った。水温も透明度も申し分なしだった。

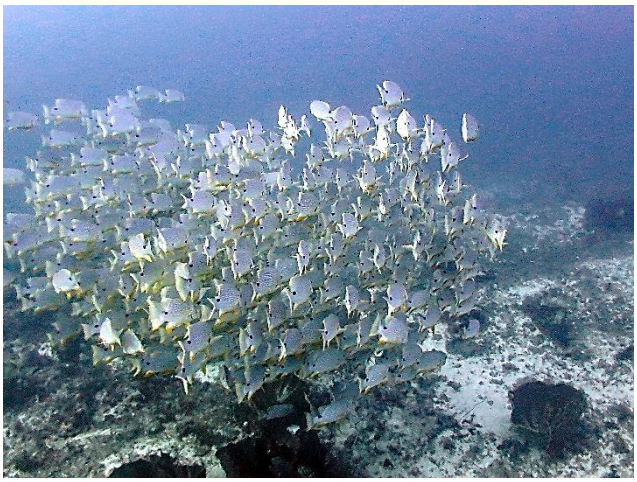
Hatike号乗船によるコモドクルーズ。6部屋しかないのにご時世もあって個室希望が多く、ゲスト8名で出港だったが、旧知の方も多くとても楽しいダイビングになった。唐澤さんも3年ぶりのコモドクルーズだったようだ。

伊豆の海でもいわれているが、今年は海水温が高めで水中の様子も例年と少し違っている。コモド諸島の南側は水温が低く時には震えるほどの事もあり、用心のために3㎜のインナー上下を持っていったが出番はなかった。南のCarnival rock はカラフルな底生生物（ウミシダ、ホヤ、ウミウシ etc.）が豊富。水温が高いせいと潮の流れの変わり目でブルーウオーターは残念ながら透明度は今までにない程悪かったが、マクロ撮影には問題なし。

コモド島南のManta Alley のマンタのクリーニングステーションでは我がグループ独り占めで、数は少なかったがじっくりと観察することができた。マンタは何度見てもやっぱりうれしい。

リーフの上のサンゴの広がりは素晴らしくエダサンゴ、テーブルサンゴが立派に育っているのには感激する。その上にはキンギョハナダイ、ハナダイダマシ、カブラヤスズメダイなどがこれでもかという程群れている。

新月が近いせいかイレズミフエダイもパラオに比べれば少ないが塊になっていた。



コモドダイビングの三大ポイントと言われる Batu Bolong、Castel Rock、Crystal Rock を複数回潜ることができたのは幸せだった。キンギョハナダイ群れ、ムレハタタテダイ群れ、ヨスジフエダイ群れ、クマザサハナムロ大群などを見るのはもちろん大好きだ。アドレナリン全開になる。でも大型アジ系の魚の群れに出合うのはまた違う興奮がある。これらのポイントではロウニンアジ、カスミアジが狙っている魚たちの周りをうろついていたり、岩陰に待ち伏せでもするように潜んでいたり、なかなか面白いダイビングだった。

毎日 4 本ダイビングだったのでナイトダイビングも 4 本潜った。寝ている魚は本当に無防備で可愛い。スリバチカイメンのひだの間で寝ているシマキンチャクフグは特に可愛かった。

3 日目のランチの後にスピードボートでランチャ島へ行きコモドドラゴンを海から見ることにした。ボートのエンジン音に反応したコモドドラゴン 2 頭が海岸にやってきて泳いでボートに近づいてきた。

あまり大きくない個体だったけど舌をチョロチョロ出す顔は結構迫力があった。

ジャカルタの入国の税関書類は電子化されている。飛行機を降りたらまず Wifi につなぎ通路のあちこちに表示されている QR コードを読み取り、スマホの画面に名前、パスポート番号、便名 etc. を入力すると、QR コードが表示されるのでそれを係員にみせて通過する。

これからはどこへ旅行するにも似たような作業が増えるのでしょうね。

個人ツアー

グアムダイビング

ダイビングとショッピングとコロナと

2022 年 10 月 09 日～10 月 14 日

幹事 838 市川雅紀　　レポート 参加者

ユナイテッドが比較的安い直行便を飛ばしているとの事で企画。円安で迷ったのですが、今よりは良かったのです。

グアムへの注意点。ESTA（電子 VISA）が必要になります。あと電子税関申告書が必要になります。

これだけと思っていましたら、72 時間前のチェックインでユナイテッドのアプリを入れるようにとの画面に従い進むと、色々と面倒な登録が要求される。

4 人中完了したのは私のみ。所要時間は 6 時間。

他の者は、書類は揃っているのでアプリは気にせず空港へ。なんと、空港職員は 2 分で済ませました。

もし行かれる方は悩まずにそのまま空港へ行きましょう。パスポートとワクチン 3 回以上の証明が有れば大丈夫です。

ダイビング初日。何処のポイントへ行こうかと話し合いながら船は進み湾外へ向かうと、ウサギが跳んでいて湾外が中止になってしまいました。このところついてないです。

でも水温は 28～30 度で暖かく、ラッシュガードと半袖ショートジョンで久し振りの少ウェイトダイビングを満喫しました。

2 本終えてからランチはロコのレストランへ連れて行っていただきました。美味しいのですが、量が多くて食べきれません。残りはお持ち帰り。

現地 2 日目はダイビングがお休み（船長さんの都合？）なので、トレッキングに行きます。

夜中に激しい雷雨があり心配していると中止、、、

雨でも行けるのはショッピングセンターです。グアムには大きなショッピングセンターが 4 カ所もあります。気持ちを切り替えて、バスで一番近いショッピングセンターでランチして乾杯。

3 日目はダイビングです。ここでまたまたトラブルです。同室の A さんが体調不良を訴えるので、持参していたホームキットを試すとなんと陽性です。

全員で協議して本日のダイビングは中止として、保険会社指定のクリニックに連絡。

「入っていて良かったコロナ対応旅行保険」です。同行の皆さんに入っていただいていますが、入っていなかったら費用も手続きも大変なところでした。

この日から A さんは一人部屋で隔離です。

日本ですとダイビングショップさん（車で送迎）を含めて我々は濃厚接触者に該当するのですが、グアムには濃厚接触者という定義は無くて、発症していなければ何も無いそうでした。

今回利用しましたのは「レッツダイブグアム」親身に心配してくださり、一人残された A さんのサポートもしてくださりました。

我々の空港送迎や、ダイビング後のランチ、プチ観光にも連れて行ってくださいました。

最終日前日には「天気が回復したのでシュノーケリングに行きましょう」と企画してくださり、講習ポイントだそうなのですが、メンバーは沢山の魚たちに囲まれてとても楽しかったのです。

さて、色々有りましたが無事に帰国、、、

と思いきや、成田からの帰路のバス内で喉の違和感が大きくなり、夜中に発熱が有り、翌日に PCR 検査を受け、私も陽性となりました。

「女性は強し」罹患したのは男性のみでした。

838　市川雅紀

2 日目の雨の日、ショッピングセンターなどを歩き回っていると、少し寒く感じました。

喉が痛く風邪気味かなと思っていましたが、翌日 B さんが持ってきた抗原検査キットで陽性と出てビックリです。

何処で感染したのか全く心当たりがないです。

まずは現地の医療機関を予約し、正式な検査です。

「ウイルス量が多く、即座に陽性と出ましたよ！」
それからが大変です。
保険期間の延期手続き等で旅行保険会社、航空便変更、宿泊の延期、再検査の予約等、全て電話とネットでの手続きで、丸２日間かかりました。
アメリカでの法的隔離期間５日間は、部屋から出ることが出来ないです。
発症５日後の再検査も、まだ陽性でしたが、医師曰く「ウイルス量はだいぶ減っているので、マスクを条件に、交通公共機関利用はOK」とのことで、無事に帰国できました。　380 船坂健

「グアムは魚がいない」と聞いたことがありますが、市川さんが「います！」と自信たっぷりに仰るので行ってきました。第一日目、船は外洋に向け出港しましたが、波が高くて先行の船が戻ってきたので「本日は湾内でのダイビング」に決定。『明日こそは！』と思っていたところに「コロナ発症!!」の知らせ。グアムの街で食事とショッピングを楽しむ日々となりました。しかし、ガイドのクリス・ゆき子ご夫妻の心遣いで最終日にシュノーケリングに案内して頂きました。

宿から車で30分ほどのフィッシュアイです。これが思いのほか楽しかったのです。水は澄んでいて、陽の光でキラキラの海の中にオヤビッチャ・ソラスズメダイ・アオヤガラなど色とりどり、沢山のお魚がいました。

クラカケモンガラのきれいに冴えた色がとても印象的でした。ホソカマスの群れの向こうにオキザヨリの群れもいます。また、カスミアジがちょろちょろしていたり、ブラックチップも５m先を悠然と泳いでいました。あまりの楽しさに、思い切って潜ってしまいました。あまり長い時間は潜れないけれど、シュノーケルで潜ると一層お魚が身近に感じられました。思わぬ事態でもっぱら観光旅行だと思っていたところ、海の中で沢山の魚たちに遊んでもらえてとても楽しい時間でした。

是非もう一度グアムへ、そしてこのビーチに、来たいと思いつつ帰国しました。　812　松尾幸代

グアムでのダイビングは、私がダイビングを始めたころに行った記憶がある程度で、サイパンの方が多かったように思います。今回、市川さんの提案で「グアムにも良いポイントがあるので知ってもらいたい」という言葉に参加を決めました。
飛行機の移動時間が短くて、気軽に海外に行けるというのも魅力です。
当日は成田に朝８時集合でしたので、コロナの影響で大宮から成田行きのリムジンバスが運休の為、京成成田駅前ホテルに前泊しました。折角なので、成田山新勝寺に明日からのダイビングツアー全員の無事を祈ってお参りをしてきました。
そして翌日、ユナイテッド航空で５泊６日のグアム島へ。到着すると、入国審査の前に何列もの行列ができており、30分以上は並んでいたように思います。とても現コロナ禍であるとは思えない状況でしたが、やっとのことで入国。

早速、お迎えに来ていたショップの車で先ずはスーパーへ、朝食やビールの買い出しに行きました。

2日目からいよいよダイビング開始です。ガイドはアメリカ人のクリスさん。奥様（ユキコさん）は日本人なのでクリスさんも日本語は上手で、時折洒落も飛び出すほどです。船は相乗りですが、そこそこ広くて問題ありません。生憎この日は海況が良くなくて、湾内になってしまいました。

3日目は、トレッキングが悪天候により中止になったり、メンバーがコロナに罹患するなど、今回はアクシデントが色々重なって計画通りとはいきませんでしたが、ユキコさんの優しい気遣いで、お魚いっぱいの場所でシュノーケリングを楽しんだり、恋人岬や景色の良い場所を案内して頂いたりしたのも楽しい思い出になり、色々な意味で忘れないツアーになりました。

それにしても、出発前に成田山新勝寺にツアー安全祈願のお参りをしたのに、二人もコロナに感染してしまって、私のお賽銭が少なかったのかしら・・・

761　田中恵美子

個人ツアー

房総半島館山

波左間・西川名・伊戸　欲張りツアー3日間

2022年9月26日～9月28日

幹事 812　松尾　幸代　レポート 624　阿久津　省一

房総半島でのダイビングはなぜか縁がなく行く機会がなかった。ダイビング雑誌で伊戸シャークスクランブルの特集を見て、ぜひ行ってみたいと願っていた。

以前ダイビングで一緒になった地元の松尾さんからも房総が面白いよと聞いていたので、ぜひ計画してよとお願いしていた。何回か計画していただいたが、タイミングが合わず延び延びになっていたところ、今回声がかかり初の房総行きとなった。

さすが地元の松尾さん、人気ポイントの3ヶ所を潜る計画を立ててくれた。

○　波左間海中公園（2ボートダイブ）

新潟県の佐渡島のコブダイは有名だが、ここでも大きな雄のコブダイが見られることでも人気のスポット。ここのウミエラの群生も見ごたえがあった。

コブダイ

ウミエラの群生

○　西川名オーシャンパーク（3ボートダイブ）

海流の関係でエサが豊富で年中いろいろな魚が見られることが売りのポイント。

フエヤッコダイ

オオモンカエルアンコウ

タカノハダイ

ヒゲダイ

ここでは、今まで卵だけしか見たことのないネコザメ（他の2ヶ所でも見られた：見られるとの情報があったのでリクエストしていた）や群れのヒゲダイ、大きななタカノハダイ、フエヤッコダイなどが見られた。

ネコザメ

○　伊戸シャークダイビング（2ボートダイブ）

伊戸は、昔から定置網漁が盛んで、その周辺にはドチザメが多く生息していて定置網を荒らす厄介者となっていたが、餌付けすることによって定置網に入らないようにしたところ、世界でも例のないシャークスクランブルが見られる場所になったそうです。ここでは一回のダイビングで大物のＡＫＫＤが見られということでも人気を呼んでいます。

《アカエイ、クエ、コブダイ、ドチザメ》

ドチザメの餌付けシーン

餌付けシーンではＡＫＫＤのバトルシーンも見られた。ブリーフィングでガイドより餌付けの真ん中に

飛び込んで写真を撮っても良いよと言われた。が、毒のあるアカエイの棘に刺されて怪我をする心配はないのかと確認したところ、外敵に弱い子供の頃は鋭い棘を持っているが大きくなると退化して人に危害が加わることはなくなるそうです。ちなみに今までに、ここでは棘に刺れる危害は発生してないそうです。また、海底の砂場ではおこぼれに与かろうとカスザメが砂に隠れて待ち構えていた。

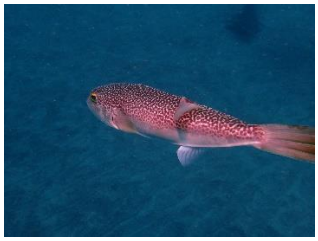
ドチザメ

アカエイ

クエ

カスザメ

イサキの群れ


ショウサイフグ

興奮冷めやらぬ中、帰りのボートの中ではカモメの餌付け。伊戸ダイビングサービススタッフのサービス精神、海・陸両方の餌付けの思いを感じ取った。

○　西川名・伊戸ダイビングスタイル

普段、右手にカメラ、左手でマスクを押さえてエントリーしていたが、表層が激流のため、右手 or 左手でガイドロープを持ちその反対の手でマスクを押さえてのジャイアントエントリー。そのため、重たいカメラを胸にぶら下げてのエントリーは初めての体験だったので

カモメの餌付け

最初は戸惑った。エキジットでは、普段ＢＣＤ、フィン、ウエイトを外していたバディも流れのためＢＣＤ、フィンは万一ロープを離して流された場合を想定して外せず、ウエイトだけを外してもらいそのままエキジット。船の上で目を合わせ、後期高齢者がこんなダイビングをしていていいのかと呟く。

○　房総半島館山の海況

黒潮と親潮の海流が混ざり合う場所なのでプランクトンが豊富に発生すると聞いたことがある。なるほど魚影が濃くまたヒゲダイやタカノハダイなど伊豆の魚に比べるとエサが豊富なのか大型ぞろいであった。ただ、何時もなのか今回はだったのか、地形の関係か、プランクトンの関係か浮遊物が多く透明度が今一なのが残念だった。

○　施設

３サイトともショップは一店舗だけ。３店舗とも機材洗い場、シャワー設備、ログ付けスペース等、施設は充実していた。

○　宿泊は海鮮料理レストランを併設している民宿伝平。民宿なので風呂、トイレは共同であったが、洗面付き１２畳の和室に3人だったのでゆったりと寛げた。売りはなんといっても夕食の豪華さである。夕食付1泊7,500円とリーズナブルながら、新鮮な刺身5点盛り合せ・地魚の煮付け・館山名物の「さんが焼き」など日替わりで10品、何れも美味しく時間をかけて完食するのがやっとだった。

○　ガイド

今回お世話になったガイドは館山ダイビングスクール・マースダイビングの福留さん。人気の3サイトをスルーでガイドしていただけるのも魅力。また、ＳＤＣの実情をよく理解していて、親切にガイドしていただいた信頼のおけるガイドである。

（館山ダイビングに興味のある方は直接福留さんに
　携帯　０９０－３３４７－９５８０）

参加者　7名

624 阿久津省一	680 玉村馨	812 松尾幸代
838 市川雅紀	869 渡辺泰介	893 山本徹
898 佐野裕之		

動画が有りますので見てくださいね。（会員限定）
https://youtu.be/ySUma5k2svI

個人ツアー

八丈島を食らう飲む潜るツアー

イルカも一緒にダイビング

2022 年 09 月 06 日～10 日

幹事 562 加藤隆司　　レポート　ツアー参加者

今年は久々8 月西伊豆行きましたが水温 20℃以下と寒う～、リゾートダイバーには耐えられません。

そうして今回起死回生待望の八丈島でしたがなんという事でしょう‥‥全てうねりが入りボートで可能なポイントを探してのダイブでした。

でもまあ初日は 29℃もありまあ良いかなと。

そして翌日から日に日に水温も下がり始めます。

最後は 20℃を割るポイントも‥‥

透明度は良いんですがうねりが抜ける事はなく全てボートになってしまいました。

八丈の凄い処はどんなビーチからでも外洋に出られる処でしょうか。ボートを使わなくても充分に外洋の海を味わう事が出来ます。

でもバンドウイルカの群れに囲まれたりシンジュアナゴの大コロニーも観られました。それに僕のお気に入りユーゼンやスミレヤッコ等々観られたから良しとしましょう。

僕のいつもお世話になる「レグルスダイビング」加藤さんとは 30 年のお付き合いとなります。

思えば魚のイロハから生息域や生態、海の楽しさ面白さそして怖さと本当にあれこれと教えて頂きました。正に僕の海の師匠と呼べる方ですので枕はいつも八丈の方に向けて寝る様にしております。

お宿は真新しい「アイル八丈」。オーナーがレグルスのガイドをされている女性の水谷さんで超驚き！

おふた方共長いお付き合いですが、優しくて本当に丁寧なガイドをしてくれます。そして素敵な方々ですね。

これから八丈に潜ってみたい方が居られましたら是非ご利用されては如何でしょうか？「アイル八丈」はコンドミニアム形式の個室です。水谷さんが津波が怖いからと空港側の高台に造ったのだそうです。但し毎朝レンタサイクルを借りて東西の海岸まで走りましたが帰りが大変！全て上り坂、毎朝大汗をかきました。

そしてアフターダイブは毎度恒例の如くこれが楽しみですが、夜な夜な酒宴と相成りました。お店も皆宿から歩いて行ける範囲ですね、どのお店も美味しいし安くて皆大満足でした。

八丈の海の本当の凄さは今回体感出来ませんでした。この時期はベストシーズン、黒潮押し寄せる透明度 40mオーバーのあの八丈ブルーの海は是非皆様にもドリフトで流されて感動して頂きたいと思います。それと大好きなユーゼン、何故あんなお洒落な姿になったのか？いくら眺めても飽きないですね。

その他島寿司や八丈ならではの食べ物、そして温泉と楽しみは盛沢山。まだ一度も行かれてない方が居られましたらきっとファンになると思いますね。

今回は残念でしたが次回の八丈に期待

562　加藤隆司

昨年から恒例の八丈島ツアーは今年も９月に開催。台風が心配だったが飛行機も飛び無事到着。

ダイビング八丈島やはり台風の影響でビーチエントリーは不可，ボートでのダイビング（私はボートの方が♪）今回はイルカが大活躍！

2日目潜ってすぐ銀色の太っちょの横腹が目の前を通り過ぎ？と思ったらイルカが折り返しくれて何と６頭！近くを暫く一緒に遊んでくれて感激。２本目もあの仲間６頭が来てくれて又又興奮。
その後ユウゼンもバッチリ見えて楽しかった。
今回はゆっくり温泉も入りたいと思っていたので３日目は潜りを休んで大好きな椎茸ファーム（大滝ファームで大きな椎茸を購入）と温泉を堪能しました。昨年は船でお昼寝&飲みながらの帰路でしたが、今年は飛行機で戻り乾杯で締めくくりました。

514　安部智枝

リーダー加藤さんが30年近く通う八丈島。９月がベストシーズンで黒潮が入ると透明度は30mオーバー、火山島なので地形もダイナミック。後は台風次第との事。

加藤さんが言われる様に複雑な流れもありダイナミック。しかもダイビング中にイルカに遭遇!!初めての体験に大興奮。ガイドさんに聞くとこれは稀なことだったようです。ラッキーでした(^_^)
楽しい仲間との旅は最高ですね。滞在中に食べた椎茸が忘れられずお土産は「うみかぜ椎茸」にしました。肉厚で美味しいですよ。　199　竹内きみ枝

トラブルやキャンセルの多かった今回の八丈島でしたが、幹事さんには大変お世話になりました。
遠くの台風の影響でビーチ予定がボートになり、船酔いダイバーの私はガックリしましたが、イルカ達に囲まれたのには、酔いも気持もハッピーになりました。最高でした。　838　市川雅紀

広報からのお願い

① 97号原稿募集　（2023年４月発行）
ツアーレポートのほか、個人旅行、趣味やエッセイなどテーマは自由です。
なお、ダイビングツアーで水温、透明度などの情報は、旅行の参考になりますのでレポートに記載するようにお願いします。

② 「写真館」掲載写真
97号のテーマは定めません。何でも結構です。写真の投稿をお待ちしています。

③ 表紙写真を募集しています。あなたの写真で表紙を飾ってみませんか？

wordテンプレートがありますので、必要なかたはお問い合わせください。メールテキストと写真の投稿も大歓迎です。Windows wordを使ってますので、macのかたは必ずpdfも送って下さい。

97号の最終原稿締め切りは２月20日です。
なお、締め切り間際に送られて来た原稿は掲載できないこともありますのでご了承願います。
原稿送付先 sdckoho2012@hotmail.co.jp
（広報担当者への郵送も可です）

SDCファンダイビングマガジンに関するご感想、特集記事のご要望などを頂けると編集者の励みになります。宜しくお願いします。

編　集　後　記

編集長を毎回順番に交代するはずでしたが、二転三転して再びすることになりました。今回も順調に発行できて感謝です。原稿を頂いたのに今回、掲載できなかった方々には申し訳ありませんでした。
869　渡辺泰介

ダイビングから随分遠ざかっていますが、海釣りに久しぶりに行ってきました。波も静かで、天気も良く、釣り糸を垂れながら楽しい「無」になれました。　840　瀧澤　操

初編集長としてスタートしたのですが、諸般の事情でギブアップ。編集長交代をしていただきました。ベストシーズンの国内にもやっと解禁になった海外にも行けず、イライラと・・・でも、皆様からの寄せられたレポートや写真から元気をいただいています。会報誌の役目を再発見。
469　武田美砂子

広報役員になってから、皆様から頂いた素敵な原稿をじっくり読む機会ができました。その度にダイビングに行きたいという思いが募ります。今年は、私も潜りに行きたいと思っています。
891　鷲山正恵

個人ツアー

夏の大瀬崎

2022 年 6 月～8 月
レポート 687　林　保男

海水温の上昇や磯焼け、大雨での泥の流入にも負けず懸命に生き抜く魚たちの姿に元気をもらいました。

エントリー口の表層でアオリイカの子供が群れで漂っていました。

いつも動き回って撮影に困るハチジョウタツ。この日は仲間がいた為か撮影に応じてくれた。

サンゴにはヒメサンゴガニの仲間とコバンハゼの仲間がいました。

コシオリエビがカエルアンコウにチョッカイを仕掛けている図。

「夏の大瀬崎」が無料で楽しめる無料動画 QR コードです。iPad かスマホでどうぞ。

パソコンで見る場合は SDC ホームページの会報ファイルで下のリンクをコピーしてください。

https://www.dropbox.com/s/ejgrq32thflvua2/%E5%A4%8F%E3%81%AE%E5%A4%A7%E7%80%AC%E5%B4%8E.mp4?dl=0

個人ツアー

秋の大瀬崎

2022 年 9 月～11 月
レポート 687　林　保男

　ウエットスーツからドライスーツに変わり生態系も更に面白くなってきました。

外洋性のサヨリが表層でクリーニングを受けている面に遭遇

ゴルゴニアンシュリンプの撮影中に突然ビックリの・・・

この撮影後深場へ行くとなんと・・・

シムランスの親玉かと勘違いしたエボシカクレエビの仲間

リングライトのおかげでキモガニとフタイロサンゴハゼの撮影も想像以上になりました

「秋の大瀬崎」の無料動画QRコードです。
iPad やスマホでお楽しみください

パソコンで見る場合は SDC ホームページの会報ファイルで下のリンクをコピーして下さい

https://www.dropbox.com/s/02rrgbk4d532uh0/%E7%A7%8B%E3%81%AE%E5%A4%A7%E7%80%AC%E5%B4%8 E2022.mp4?dl=0

個人ツアー

台風から逃げ帰った久米島

2022 年 8 月 28～31 日

幹事　817 船山浩志　　レポート　767 椛島三枝子

8 月 28 日から 31 日に 12 名で久米島に行ってきました。当初 9 月 2 日までの 5 泊 6 日の予定でしたが台風 11 号が発生したため急遽予定を切り上げて 31 日に帰ることとなりました。

ダイビング初日にショップから明日までは潜れるが明後日から海況が悪くなるので 2 日目のダイビングが終わったら船を陸揚げすると言われました。天気は晴れて海も穏やかな様子に台風の進路が変わって予定通り潜れるようにと思いましたが、ショップの言う通りダイビングは 2 日間で終わりました。

私は久米島を訪れるのは初めてで、700 本の記念ダイブを珊瑚の美しいこの地で達成することが出来ました。出会えた魚の種類は少なくて残念でしたが、どんな状況でも SDC の仲間は大いに食べ、飲み、おしゃべりし、2 日短くなっても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

767 椛島三枝子

今回は台風のため途中で切り上げましたが、久米島は私が大変気に入ってる所で、それ故皆さんをお誘いしました。まず海が素晴らしい。透明度が良く、トンバラはじめ大物ポイントが数カ所あり、イソマグロ、ギンガメ、バラクーダーや運が良ければマンタ、ハンマー、ジンベイを見ることができる。今回は本当に残念でした。次に今回泊まったイーフビーチホテルが良い。ビーチに突き出るように展望風呂があり、海を見ながらダイビング後の冷えた体を温めることが出来る。殆どの部屋が海に面し、朝目覚めた時や風呂上がり、海を眺めながら呑むビールのうまさ、癒やしの瞬間である。

そして SHIRAHAMA（しらはま）というダイビングショップが良い。我々高齢者には有り難いショップです。機材のセッティングからエキジットの世話まで、そして機材やスーツまで洗ってくれ、乾きが悪い時は乾いてから後日送ってくれる。

今回は台風というアクシデントがあり半分の 2 日しか潜れませんでしたが、メンバーの皆さん陽気で随所で盛り上がり楽しいステイでした。

また、アズールの杉田さんには逃げ帰りの航空券の手配やホテルのキャンセル等素早く対応していただき大変助かりました。有難うございました。またご参加いただいた皆さんお疲れさまでした。

817 船山浩志

全国旅行支援で沖縄瀬底島と石垣島

2022. 10. 18～25　　591 和田美代子

１０月に入って TV のニュースで「１０月１１日から全国旅行支援が始まる」と伝わった。既に 18 日からのエア、ホテル共手配済みで「！？」
予約してあった賛助会員の「オーシャンビーチちゃたん」の藤田さんに「旅行支援は使えますか？」と問い合わせると「現在手続き中」との答え。ネットで調べるも複雑で中々理解できずにホテル側に問い合わせると親切丁寧に説明してくださり、無事手続きができて当日ホテルでクーポンを手に入れて、やっと制度の全容が理解できた（汗）ショップの迅速な対応とホテル側に感謝し、ダイビングフィーに使う事ができた。瀬底島はというと、昨年同様に透明度は抜群で 2～3 日前まで台風の影響で船を陸揚げしていたとは思えないほどゆったりとしたダイビングを楽しむことができて、大満足。

その後石垣島に渡り３日間のダイブ予定。そこで偶然 SDC の大先輩にお会いし、ご一緒させて頂き又楽しいダイビング。年齢のことを書くと失礼かもしれないが、２０歳近く年上の彼女は船上はおろか水中での動きはついていくのが精いっぱい。秘訣は？と聞くと「週４回プールで 1.5km～2km 泳いでいる」との事。思いがけず人生の先輩にお会いし、目標ができたツアーだった。石垣でもクーポンの活用ができたらもっと良かったと思う。

関東呑和会

副会長 893 山本　徹

関東呑和会の主旨は、SDC 会員及び賛助会員で楽しく呑む同好会です。飲み会以外、特に何の企画もいたしません。

設立のきっかけは、4 月 10 日に行われた「2022 年ＳＤＣ新入会員を囲む懇親会」の 2 次会で、SDC 会員がだれでも気軽に参加できる飲み会が定期的に開催されると良いな、との一言でした。そう言えば、関西で呑和会が定期的に開催されていると言う話になって、主催者の宮本様に許可をいただいて、関東呑和会を発足いたしました。

第一回は 5 月 10 日（火）にオーナーシェフが SDC 会員の永田町オーシャンで行うことにしました。4 月 15 日にメールでお誘いしたところ、24 名もの方に参加していただきました。

2ヶ月に1回程度の開催を目指していたのですが、第 2 回は 9 月 16 日(金)に同じ永田町オーシャンで開催することにしました。8 月末にメールでお誘いしたところ、10 名の方に集まっていただきました。

第 3 回は２月中旬に開催したいと思っております。1 月上旬に、メールにてお知らせします。ぜひ、ご参加ください。

アウトドアーを楽しむ会のツアーレポート

① 8/23 富士山馬返し～5合目登山　② 9/21 高麗巾着田の曼殊沙華鑑賞ウォーキング
③ 10/23 江戸東京たてもの園・玉川上水ウォーキング

①富士山馬返し～５合目登山
富士登山は、1 合目より下の「馬返し」から 5 合目まで、標高差が約 800m の登山です。
5 合目でビールを飲んで、バスで帰ってくるというものです。結構きつい登山なので、75 歳以上の人は断り、結局三人だけの参加となりました。

富士山駅から江戸時代はここで馬を降りたという、標高 1500m の「馬返し」までバスで行きます。

途中の富士浅間神社でお参りしてから登る人が多いそうですが、全員 70 歳以上の我々は体力温存で歩く距離を短くするため直行です。
吉田口登山道は整備が良くされており、緑も多く体力さえあれば登りやすい山道です。
まずは 1 合目・2 合目あたりまでは皆元気いっぱいです。
当日は雲が多く、下界が全く見えない林道の登山道です。
3 合目から抜かれる人が出てきて、逆に若い人で下りの人とすれ違うようになります。
途中何回も休みながら、最後はヘロヘロで、私はこれが人生最後の富士登山だと思いました。
自動車道に出たら、5 合目の佐藤小屋は直ぐです。
ここで待望のビールです。
体力に合わせ、時間は決めていなかったのですが、結局 4 時間以上かかりました。
（半分近くは休んでいた時間でしょう）
5 合目からバスで帰宅です、お疲れ様でした。

参加者：863 奥村　792 長谷川　380 舩坂

②高麗巾着田の曼殊沙華鑑賞ウォーキング
台風の影響が心配されましたが、曇り空から晴れへと天候に恵まれ、綺麗な曼殊沙華を観た後、高麗の里をウォーキングしました。

◎天気にも恵まれ、今迄行った巾着田の中で一番花の数も多く綺麗でした。お花だけでなく、お寺の散策本当に良かったです。（225 番　芳賀幸子）
◎いつか行こう、見ようと思っていた巾着田の曼殊沙華やっと実現でした。
2 次会（反省会）もアッという間の 3 時間、楽しくためになりました。
※店探しの素早さには驚嘆です。もっといろいろと話を聞きたく、今後が楽しみです。
ありがとうございました。（919 番　鈴木五郎）

帰路は、川越に電車で移動して恒例の懇親会を実施しました。大いに飲んで話して楽しい一日を過ごしました。（参加者１９名）　　幹事；鈴木一雄

③江戸東京たてもの園・玉川上水ウォーキング

朝からの青空に恵まれ穏やかな日和の中、江戸東京たてもの園をゆっくり散策して玉川上水沿いに井の頭公園までを歩きました。◎初めて訪れる所ばかりでしたので、より一層楽しく皆さまと歩くことができました。下見を始め、様々な計画やご準備をしていただきありがとうございました。今後も参加することを楽しみにしております。
（941 番　保月友美）
◎沢山の写真も沖津様からのビデオも込み込みで有難い？事ばかりです。
打ち上げも楽しくやはり SDC の集まりは特別ですね。ありがとうございました😊（356 番　栗本はるみ）

最後は、吉祥寺での懇親会大いに盛り上がり解散となりました。（参加者１０名）　幹事；鈴木一雄

新年会･不用品譲渡会のお知らせ

総務　823 高橋佐知子

新年会当日ダイビング器材の「**不用品譲渡会**」を行います。まだまだ充分に使えるけど要らない、でも捨てるのはもったいない。この際協力しよう！という方は、ぜひ譲渡を検討して下さい。

例えば　カメラ関連　ライト　ダイコンBC　Reg　フィン　水中マスク　ウエットスーツ　フロート　指示棒メッシュバッグ　キャリーバッグ　　等々

重いもの、大きいものは持参せずその品の写真とコメントをご用意して下さい。会場に直接送ることも可能です。この方法を選択したい方は**事前に必ず下記総務までご連絡**下さい。（この場合は発払いで、2023 年 1 月 19 日～27 日の間ホテル着でお願いします）。品物を譲渡後、その品物をホテルから着払いで自宅に送ることも可能です。もし譲渡希望者がいない場合でもこちらで処分等しますのでご安心下さい。

連絡先　総務　高橋佐知子
ttakahasiot173@yahoo.co.jp
譲渡品送付先
〒135-0063 江東区有明 3－6－6
相鉄グランドフレッサ東京ベイ有明フロント宛
TEL03-6899-2030

（備考欄には 1 月 29 日の宴会で使用　SDC 担当細野様とご記入ください）なお、持ち帰り用の袋をこちらで多少は用意しますが、嵩張る物を持参してくださる方はこれを入れる袋も付けていただくとありがたいです。皆様のご協力をお待ちしています。

フリッパーの会からのお知らせ

4 月から開催予定です。開催予定日等はメールでお知らせしますので、参加希望者は新たにメール登録をお願いします。
下記メールアドレス宛に会員 No. とお名前をご連絡願います。

世話人　No.205　江田隆
sdc205eda@abelia.ocn.ne.jp

同好会

ドリーム・キャラバン

2022 年 10 月 8 日　東京オペラシティコンサートホール
幹事 544 海老原 新　レポート他 6 名

久々のミュージックサロンです。コロナの影響でコンサート自体が自粛、我々も自粛という状態が続きましたが、もうそろそろ良いかな！という頃合いを見計らって会を開きました。参加者は 8 名で、事前に軽く食事をし、アルコールもそこそこにコンサートに出かけました。
ドリーム・キャラバンと銘打って東京フィルハーモニー交響楽団、及びビックバンドをバックに澄んだ歌声と豊かな声量ある歌手が次々と懐かしいミュージカルと映画音楽の数々を歌ってくれました。
544 海老原　新

私のお気に入りの東京オペラシティコンサート、会場に入って直ぐに目に入るパイプオルガン、いつ見ても圧倒されてウットリ。
今回は交響楽団とビックバンドのオーケストラの演奏で 4 人のうたが聴ける豪華版。ミュージカルや映画音楽等、どの曲も懐かしく心に残っている曲ばかり。アニメ映画「アナと雪の女王」“Let it go”
ミュージカル「ウエストサイドストーリー」
“マリア”　ミュージカル「ジャージーボーイズ」
“君の瞳に恋してる”
映画「ボディーガード」“愛よ永遠に”
まだまだ沢山の素敵な歌がありましたよ。歌唱力抜群の歌声に夢心地の時間でした。　713 福間百合子

映画音楽をオーケストラ演奏で歌うというスタイルに魅かれて選びました。ジャズオーケストラであるビッグバンドと交響楽団とのコラボの中で、ある時はダイナミックなバリトンで、またある時は素晴らしく澄み渡るソプラノで、記憶は定かではないが懐かしい映画音楽を聴きながら真綿にくるまれた時を過ごした。
残念だったのはコンサート前に禁酒してしまったこと。ワインを飲んでほろ酔い気分で聴いた方が良かったかもしれない。　356 栗本はるみ

外は初冬並みの肌寒さ、中に入るとホールは満席で熱気に包まれていた。オープニングの大音響、透明感あふれる演奏と音声で始まり、ミュージカルや宝塚の舞台で活躍したスターたちが続々登場して得意の曲を披露した。

エピローグはスター達のそろい踏みで客席を巻き込んだ手拍子で締めくくられた。　141 太田允康

このコンサートは、文化庁の「コロナ禍からの文化芸術活動の再考支援事業」として開催されるアートキャラバンの一環です。コンサートの演奏曲目は秘密になっており、プログラムには出演者の紹介があるだけです。全ての曲目は演奏後も紹介されませんでした。ミュージカルはもちろん、洋画すら殆ど見ない私には大半の曲が未知のものでした。しかし、立派なホールと立派なバンドをバックに熱唱する様はとても素敵です。声、声量、オーケストラに圧倒された満足のコンサートでした。310 戸塚明夫

ミュージカル好きの私としては大満足の時間でした。贅沢にもオーケストラとビックバンドと共に次から次へと聞き覚えのある曲が・・・ほんとに楽しかった！最後「レ・ミゼラブル」の定番の曲を出演者全員の合唱に、マスクの中でそっと口ずさんでしまいました。　357 佐藤道子

素敵なコンサートでした！題目どおりでした。自分が夢の中にいるようで、夢の中の自分はアーティストと同じ世代でいるかのような錯覚を起こし、華やかで幸せ気分いっぱいでした。つかの間のドリームタイム、素晴らしかった。　861 小宮雪美

東京湾でカサゴ釣り

2022.11.11　　海釣り同好会

最近東京湾に時々だが釣りに出かけるようになった。竿の持ち方、リールの巻き方などを初心者として毎回教わるが次回までにはすっかり忘れている・・　今回はカサゴ釣り。信じられない程たくさん釣れたし沢山いただいた。帰りに息子宅に届けると捌いて全てを調理したらしい。お刺身、唐揚げ、煮つけとか。

釣りを終え、風を切って走るボートの爽快さ。やはり海は魅力的だ。年を増す毎に形のないものに惹かれていく。周りの皆様のサポートを受けながら感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思う今日この頃です。　　356　栗本　はるみ

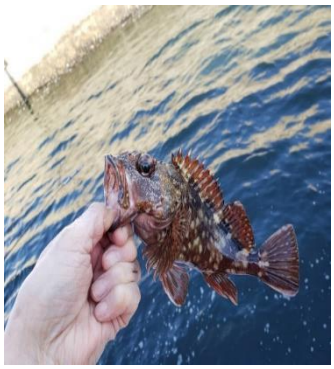
新入会員の浜田です。大阪時代はハマヤン、東京ではハマチャンと呼ばれています。
ベタ凪、晴天の中の絶好のコンディションで10年ぶりのカサゴ釣りに羽田沖の防波堤周り、旧日本鋼管沖、そして最後に風の塔（アクアラインの換気設備）周りで12～3センチから20センチ強のカサゴが45匹釣れました。カサゴは関西ではガシラと呼ばれる魚で、海底の起伏のあるところに生息している赤黒い魚で、釣れた後でも根（海底の起伏ある穴）に潜ってなかなかでてこない時もあります。私もスマホで、よそ見をしている間に根に潜られ、思いっきり引き出そうとして釣竿を折ってしまいました。皆さんスマホのよそ見は禁物です。

釣ったカサゴは、捌くのが大変なのとお隣が魚好きなので半分もらってもらい、残りを捌いて煮付けと唐揚げにして美味しくいただきました。それでも残りは冷凍庫に入ってもらいました。

945 浜田俊一

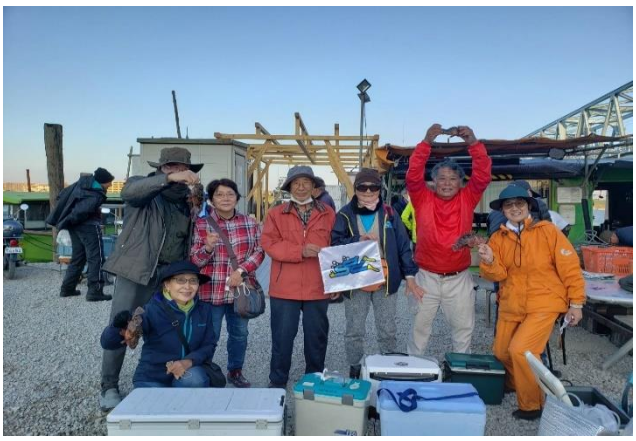
海釣り同好会は5月のクロダイ釣り以降久しぶりの東京湾にカサゴ釣りになった。いつもなら船を仕立てる目安の10人が中々集まらず、市川会長に「誰か釣り好きな方はいないかしら？」と相談したところ「新入会員さんでいるかも・・」とのアドバイス。そこで会報の「新入会員紹介」を見たところ945浜田俊一さんのプロフィールに釣りが趣味と書いてあったので早速メールにてお誘いしたところ即「参加します」とのお返事を頂いた。

11月に入り寒さと雨を心配したが、当日は晴天でベタ凪。生き餌が苦手なKさんのためにカサゴ狙いで「ゴリ」という冷凍の小魚で釣り開始。皆さん次々に釣り上げて楽しい時間を満喫でき、ほっとした。



最近は釣った魚の料理も凝っていて、ラインで交換して勉強したり楽しんだりしている。お陰様で新しいメンバーが増え、来年のクロダイも楽しいツアーができると楽しみが増えた。　591 和田美代子

刺身：840 瀧澤 操　作



同好会

海を愛でる会

崎陽軒横浜工場見学

2022 年 10 月 11 日

幹事 713 福間百合子　レポート 参加者

小学校で何かの工場見学にいったきり工場見学とはご縁がなかったが久し振りに参加。機械化されてると思いきや、まだまだ人の手でないとお弁当は出来ないのだとビックリしました。何気なく食べていた崎陽軒のお弁当、熟練の人の手と目を使って作られていると知り、これからはじっくりと味わおうと思いました。試食もごちそうになったのですが、もう少し食べたかった。　865 篠田和枝

崎陽軒のシウマイの製造は殆どがロボットによるもので、よく出来ているなと思いました。一方､お弁当は、ほとんどが手作りなのには驚きでした、特に、ご飯の盛り付け、おかずの盛り付け、包装紙の巻き付けと結束、などなど、人の手で８千個のお弁当を全部手作業で作る。休む暇もない。すごいなーと感心しました。工場見学っておもしろいですねー。

768 新井成美

久し振りの“海を愛でる会”懐かしい方々はじめての方々と「崎陽軒工場見学」思いもよらない素敵な企画、新横浜駅で懐かしい笑顔の皆さんにお会いできて感無量。いよいよ工場見学・・港北区インター近く係の方の説明を聞きながらあちらこちら広いことベルトコンベアーで次々出来てゆく焼売。凄い！赤い制服、とても懐かしかった。最後出来たてホカホカ焼売美味しい。

新横浜駅近く“海鮮水産”で宴会の始まり、乾杯何から話して良いのか久し振りの会であっという間に過ぎてしまいました。

まだまだ別れがたくカラオケで楽しんで又の再会を楽しみに・・・。　146 佐竹綾子

崎陽軒横浜工場へようこそ！
原材料を混ぜる→成型→蒸す→箱詰め→店舗へ出荷→「こうやってシウマイは食卓へ届くんだね」
お腹を空かせての工場見学。もしかしたらシウマイ弁当の試食があるかな？期待してみたものの、世の中そう甘くなくシウマイ２個だけの試食。　それでも有難いことですが、食いしん坊の私にとって空腹への起爆剤となってしまった。
あ～ん、もっと食べた～い！

崎陽軒クイズ
Q1「崎陽軒」の社名の由来は？
Q2　崎陽軒はいつから？
Q3　「昔ながらのシウマイはなぜ小さい？」
Q4　崎陽軒が最初に使った言葉は？
答えは崎陽軒工場見学で。詳しくはパンフレットに丁寧に記載されています。

工場では若いスタッフに案内してもらいました。「皆さんは“歩こう会”のお仲間か何かですか？」う～ん、今時の若者からすると私達はそんなふうにみえるのかな。しかし！残念でした～「私達は元気なダイバーです（笑）！」　847 橋本淳子

３年ぶりの開催、いつものようにクルージング楽しみたかったけど、残念ながら開催予定なしでした。

そんな訳で、今回企画したのは、皆様お馴染み崎陽軒工場見学、予約困難なツアーで３ヶ月前からの予約でやっと実現出来ました。

本当に皆さんとは久し振りで、新横浜の集合場所での再会とても嬉しかったです。

皆様またの企画楽しみにして下さいね、有り難うございました。　713 福間百合子

SDC ホームページを活用しませんか

ホームページ URL：https://sdc-diving.club/
HP 担当　380 舩坂　健

コロナ規制が緩くなり、SDC 会員の活動も活発化してきたようです。これに従い、SDC イベントや同好会活動・ツアー予定が多くなっています。
ホームページには、これら最新情報を常に更新掲載していますので、ログインしてご覧下さい。

【主な更新内容】
・トップページ
　2023.4.7～9 ダイビングフェアー参加
　2023.1.29　SDC 新年会・懇親会
　2023.12.7　関西地区懇親会

・同好会活動
　多くの同好会活動予定を掲載しています。
　（各主催者に申し込みをしてください）

・ツアー計画
　会員による「公認ツアー」を掲載しています。
　（各幹事に申し込みください）
　　内容は会報に掲載しているものと同じですが、
　ツアー計画が出来次第掲載しています。

　会員による公認ツアーの企画は常に募集しています。公認ツアーには会員にとってメリットがあります。公認ツアー企画に興味をお持ちの方は、下記ダイビング計画担当橋本までメール下さい。
sdc.divingkeikaku@sdcj.fun

　SDC ホームページは最新情報が入り次第逐次更新しますので、ぜひ活用して情報収集してくださるようお願いします。

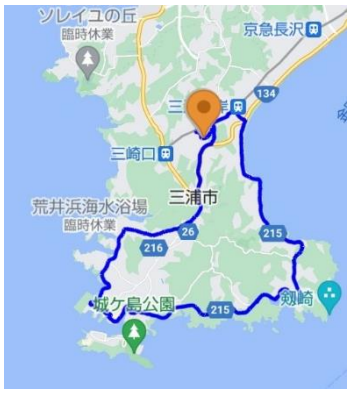
　また過去の会報誌を初版から最新まで全て見ることもできますので、旅行計画の参考にして下さい。

ホームページにログインできない、使い方がわからいという方は HP 担当舩坂までご連絡下さい。

三浦半島サイクリング

869 渡辺泰介

　三浦半島は起伏に富んでいてサイクリングに人気があるようで天気の良い日は平日でもサイクリングしている人をよく見かける。私も最寄り駅が三浦海岸駅なので家を基点にして、三崎港、観音崎、逗子・鎌倉など～60km くらいのサイクリングを楽しんでいる。家から三浦海岸駅にでて海に向かい海沿いを金田湾、松輪、毘沙門、宮川公園、三崎、油壷と回って帰ってくるルートをよく走っている。数か所長い上り、トンネルもあるコースで約 20km を 1 時間ほどで走る。このコースでは金田湾から松輪の間が一番きつい上り、その次が宮川公園の風力発電所付近、油壷に向かうところのアップダウンと、とても起伏に富んで楽しめる。上りでは苦しみながら 10km/h 台、下りでは 48km/h 以上も出る。



トリップ時間	走行時間
1:15'11"	1:09'40"
走行距離	登坂高度
21.93 km	176 m
消費カロリー	ラップ
360 kcal	1 回
速度	ケイデンス
最大値 48.7 km/h	最大値 121 rpm
平均値 18.9 km/h	平均値 67 rpm

家から三笠公園付近までの車の多いところを走り、観音崎、走水海岸、浦賀を回ると約 42km、2 時間ほどのコースです。走水海岸は桜がきれいです。

トリップ時間	走行時間
2:34'09"	2:16'14"
走行距離	登坂高度
42.53 km	319 m
消費カロリー	ラップ
582 kcal	1 回
速度	ケイデンス
最大値 46.1 km/h	最大値 0 rpm
平均値 18.7 km/h	平均値 0 rpm

　三浦海岸付近にはロードバイク、クロスバイク、電動付き自転車、ウェアなど一式レンタルできる店もあります。一緒に走りませんか。

あなたの行きたいツアーを探そう！

公認 → 会員企画 → 会員が幹事となり、会員のみ参加

公認 → 賛助会員企画 → 賛助会員が企画募集しツアーに同行、会員のみ参加

推薦 → 賛助会員＋現地ショップ タイアップ企画 → 幹事は旅行社の SDC 担当者

公認費用基本 → 飛行機代、燃油込、宿泊（2 名 1 室）、現地送迎込、その他は別途記載

ツアーによって内容が異なりますのでホテル、現地責任者、ダイブショップ、キャンセルフリー（通常 31 日前）等詳細については幹事までお問い合わせください。

この色のセルは新規掲載です

【国内ツアー】

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
会員公認企画	2301	5.15-5.19	阿嘉島 5 日間	透明度の高いケラマ・阿嘉でのんびりダイビング ＊那覇(泊港)集合解散　＊6 ダイブ付追加オプション可 別途燃油サーチャージ要　＊朝昼夕食付 ＊シーサー・ペンション(ダイビングショップ参加条件有)	9 万	306 宮本節子
会員公認企画	2302	4.20～25 6日間	石垣島モズク摘み &サンゴの植付 ダイビイング	＊石垣島でサンゴの植え付け、午後はモズク摘み（ダイブ変更可能）＊さうすぽいんとダイブショップ＊現地集合・現地解散（延泊・短縮 OK）＊初心者歓迎＊又希望者は泡盛を海底保存し1年前の物を掘り出します。 ＊ダイビングは 4 日間 8 本	9.5 万	600 名倉三也子
賛助会員公認企画	S2301	毎日出発	沖縄本島 恩納・水納島 ケラマ周辺エリア	沖縄本島は近くて海も意外とキレイなのですよ。2 泊 3 日（4 ボート）～、お一人様から気楽にボートダイビング！好みのカメラ、地形ダイブ、お魚ウオッチングスタイルのポイントへ出かけます。提携旅行社にてすべて手配可能です。	7 万 ～	オーシャンビーチ S68　藤田勝弘
賛助会員公認企画	S2302	毎日出発	ケラマ諸島 阿嘉島 5 日間	美しいサンゴ礁、砂地に小魚、ドロップオフに大物魚群 洞窟地形に光線、豊富な生物、バリエーション豊かで 透明度の良い海を楽しんでいただけます。 ＊初心者可　＊羽田集合(現地集合可)　＊8 ダイブ ＊全食事付　＊日程、マクロ、写真なども対応いたします	15 万 ～	ブループラネット S76　吉村　剛
賛助会員公認企画	S2303	毎日開催	西伊豆 雲見	ダイナミックな地形から多種多様なマクロまで楽しめます リフト付きのダイビングボートで楽々エキジット ＊初心者・お一人様可　＊提携の宿を手配可能 ＊お店(松崎町)集合　＊最寄り駅まで送迎あり (送迎は有料(最大片道 500 円))になりました) ＊田子・黄金崎ビーチ等ポイント変更は要相談	1.7 万 ～	アクアティーク S79　糸井泰久
賛助会員公認企画	S2304	毎日開催	関東近海	南房総と伊豆半島すべてのﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞﾎﾟｲﾝﾄにお好きな日程で 1 名から開催します。2 ビーチダイブ¥25000 ボートダイブ¥35,000　伊豆は熱海駅！千葉は館山！ﾘﾌﾚｯｼｭやｽｷﾙｱｯﾌﾟに！ご自宅から海までのお迎え送迎	2.5 万 3.5 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
賛助会員公認企画	S2305	1.16～20	沖縄 与那国島	体長 3m越えのハンマーヘッドシャーク 100 匹以上の群れと泳ぐ！与那国島港集合、宿5泊、 8ダイブ、全食事付き 1 名から開催！	19 万	ぷちアイランド S15　金子弘之

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
賛助会員公認企画	S2306	3.5～3.9 3.20～24	小浜島 ヨナラ水道決戦	西表島と小浜島の間にあるヨナラ水道をドリフトダイブで見るマンタの編隊は白砂とのコントラストが圧巻で一度見ると病み付き！ホテル５泊付き ８ダイブ付き　１名から開催します。 石垣島ホテル集合。飛行機代金は自費！	19 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S2307	4.21～27	トカラ列島 口之島	黒潮の本流がぶち当たる海は野生の匂いがプンプン！マグロもロウニンアジもツムブリも規格外の大きさに圧倒！芽瀬では鮫祭り 鹿児島南埠頭集合、宿泊代全食事付き　11 ダイブ、全交通費付き，１名から開催します。なにしろ素晴らしい海です。飛行機代金,バスは自費！	30 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S2308	5.22～25 6.5～8	トカラ列島 口之島	鹿児島南埠頭集合、宿泊代５食事付き　４ダイブ、全交通費付き，１名から開催します。なにしろ素晴らしい海です。飛行機代金,バスは自費！	14 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
	S2309	5.22～25 6.5～8	トカラ列島 口之島	鹿児島南埠頭集合、宿泊代５食事付き　４ダイブ、全交通費付き，１名から開催します。なにしろ素晴らしい海です。飛行機代金,バスは自費！	14 万	ぷちアイランド S15　金子弘之
推薦企画	N2301	【2023】 ４月～	屋久島 ４日間	現地発着プラン　宿泊+6DV付 神秘のエリアで海も陸も堪能する！！ 透き通った海と色鮮やかな水中を楽しむ＋α 縄文杉や白谷雲水峡などのトレッキングもアレンジ可能！＊往復航空券も別途、ご手配可能です！	4.8 万～	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2302	【2023】 ４月～	西表島 ４日間	現地発着プラン　宿泊+4DV付 ビギナーからベテラン、年配の方やカメラ派とすべてのダイバーに人気があるエリア！！ ＊往復航空券も別途、ご手配可能です！	4.9 万～	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2303	【2023】 ４月～	久米島 ４日間	現地発着プラン　宿泊+6DV付 全長約７キロに及ぶ真っ白な砂浜の楽園「はての浜」や、エメラルドに輝く海が目の前に広がる「イーフビーチ」など、驚くほどの絶景ポイントがある島。 ＊往復航空券も別途、ご手配可能です！	6.8 万～	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2304	【2023】 ４月～	小笠原諸島 ６日間	おがさわら丸利用/竹芝桟橋発着 パパスダイビングスタジオ 6DV+朝食付 小笠原が誇るボニンブルーの青さを存分に堪能！！ 父島や母島でのアレンジも可能です！！	11.5 万～	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2305	【2023】 ４月～	奄美大島 ４日間	現地発着プラン　宿泊+6DV付 鹿児島県の南西に点在する奄美群島最大の島！ ミステリーサークルが見れる素晴らしい自然エリア！！ ＊往復航空券も別途、ご手配可能です！	5.8 万～	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優

【海外ツアー】

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N2306	【2023】 4.8 発	フィリピン トゥバタハ	羽田 or 関空発着 滞在中 20DV+全食事付 フィリピン・アグレッサーで巡るトゥバタハクルーズ！ 期間限定の特別な海を体験してください！！	39.8 万	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2307	【2023】 4.29 発	モルディブ クルーズ	成田発着 8 日間　17DV＋全食事付 最大 22 名様乗船可能な新艇 BLUE！ ラグジュアリーな New クルーズで、ダイビングは勿論、モルディブを余すところなくお楽しみいただけます！	48.8 万	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2308	【2023】 4 月～	サイパン	成田発着 4 日間　往復直行便利用 ガラパンエリア滞在プラン 『マリアナブルー』と言われる抜群の透明度で バラエティ豊富な海をご堪能いただけます！	13.6 万～	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2309	【2023】 4 月～	フィリピン マクタン	成田発着 4 日間　5DV+全食事付 クラブパライソ滞在プラン 世界的に有名なアート系水中写真家 YOSHI さんとガイドの TOMO さんが、マクロ生物の様々な生態などを存分に魅せてくれます！	9.6 万 ～	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2310	【2023】 4 月～	フィリピン アニラオ	成田発着 4 日間　5DV 付 ブセオアニラオビーチ＆ダイブリゾート滞在プラン 世界でも有数のマクロエリアでゆったりお楽しみいただけます！	9.8 万 ～	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2311	【2023】 4 月～	フィリピン ボホール	羽田発着 4 日間　5DV 付 アロナビーチ滞在プラン ギンガメトルネードを狙うバリカサグでのダイビングは迫力満点！	8.9 万 ～	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2312	【2023】 4.26 発	タイ シミラン	羽田発着 7 日間　14DV 付 ファーサイ号でのシミラン・スリン　ダイブクルーズ！ デラックスクルーズ船「ファーサイ号」でリチェリューを潜るスペシャルトリップ！	34.2 万	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2313	【2023】 4.29 発	モルディブ クルーズ	成田発着 10 日間　21DV＋全食事付 最大 22 名様乗船可能な新艇 BLUE！ ラグジュアリーな New クルーズで、ダイビングは勿論、モルディブを余すところなくお楽しみいただけます！	48.8 万	ｸﾗﾌﾞ・ｱｽﾞｰﾙ S75　杉田　優
	N2314	【2023】 4.19	セブ リフレッシュダイブ 6 日間	永吉同行。初級者＆リフレッシュ用のツアーです。最大 12 ダイブ/全食事付/燃油空港税込。貸切宿(ひとり部屋)、貸切ボート利用。成田可各地発合流可。6 名催行	29.5 万	エムズマリンアドベンチャー S41 永吉拓也
	N2315	【2023】 6.15	紅海/レッドシー ダイブクルーズ 14 日間	永吉同行、サウスムーン号貸切にて初級者可。 クルーズ 7 泊 17 ダイブ+ピラミッド遺跡観光/全食付 ＊10 名催行　＊旅行取消保険あり	50 万	エムズマリンアドベンチャー S41 永吉拓也

区分	番号	日　程	ツアー名 行先 （国名、日数等）	ツ　ア　ー　概　要 ＊ツアーの狙い　＊集合場所　＊参加条件 ＊ダイブ本数　＊食事　＊概算費用等　＊その他	概算費用	幹　事
推薦企画	N2316	【2023】 9. 30	モルディブ ダイブクルーズ 8 日間	永吉同行、ソレイユ号貸し切り利用にて初級者可。15 ダイブ/全食付/チップ込。*成田他各地発合流可。*10 名催行 *旅行取消保険あり	34. 1 万	エムズマリンアドベンチャー S41 永吉拓也
	N2317	4.1～4.20 5.10～7.20 日・水・木・金・土	インドネシア トランバン 7 日間	燃油サーチャージが安い！マレーシア航空利用、究極のお姫様ダイビング。羽田深夜出発-成田着。リゾート 4 泊、ダイビング 3 日間　＊名 1 室利用　9ビーチダイブ *滞在中全食事付き	15 万～	ユーツアーサービス S43　村瀬慶美
	N2318	4.1～4.20 5.10～7..20	フィリピン リロアン 5 日間	セブの南端リロアンのヴィラトロピカルパタダイス滞在でまったりダイビング。＊成田・関空発着 ＊2 名 1 室利用　＊ 9 ボートダイブ　*食事：朝 3 昼 3 夕 3	20 万～	ユーツアーサービス S43　村瀬慶美
	N2319	4 月～	フィリピン セブツアー 6 日間	海外ダイビングの定番エリア！ゆっくり・のんびりダイビングをしませんか。 ＊成田発着　＊8ダイブ　＊朝食付　＊2名催行	18 万～	トラベルネットサービス S58　森下亮一
	N2320	4 月～6 月	マニラ空港発着 アポリーフ＆ パンダン島ツアー	ワイド派必見!!　フィリピンにありながら、手つかずの海。西ミンドロの秘境、北パンダン島を起点としてオーバーナイトクルーズでパラワンとの間に位置する世界第2位の広さを持つサンゴ礁エリアを潜ります！	15 万～	LLV ジャパン うみくらぶ フィリピン S86　栗原

前号（95 号）掲載で継続募集中のものが有ります。　前号ご参照の上幹事にお問い合わせください。

ツアー一覧に関するお問い合わせ、およびツアー計画書の提出先　　sdc.divingkeikaku@sdcj.fun

97 号ツアー計画書の締め切りは 2 月 15 日です。　　ダイビング計画　847　橋本淳子

西伊豆田子ソウシハギ　591　和田美代子

プエルトガレラ　ピグミーシーホース　　869　渡辺泰介

賛助会員通信

●色会員さんは内容が更新されています。　　（加入順）

(株)ピーアイティー／パラダイスアイランズツアー　S03

http://www.pit-diving.com
沖縄を中心とした国内ダイビングツアー全般をご案内可能です。飛行機を利用したプランだけではなく、小笠原や伊豆七島もお手配いたします。国内の移動の際にはお声がけください。

ＳＤＣ担当　：　松山
〒151-0064　東京都渋谷区上原 1-32-17　3Ｆ
℡　：　03-3466-6489　FAX：03-3466-3870
travel@pit-diving.co

さうすぽいんと石垣島ダイビングサービス　S46

http://www.s-diving.jp

ＳＤＣ担当：高嶺　守

〒907-0453　沖縄県石垣市川平 915-1
℡：0980-88-2277　FAX　：0980-88-2661
south-p@wonder.ocn.ne.jp

ぷちアイランド　S15

http://petit-island.wixsite.com./petit

ツアーはお好きな日程とお好きなダイビングスポットへお一人様から開催いたします。
ＳＤＣ担当：金子　弘之
〒141-0033　品川区西品川 2-7-16
℡ & FAX：03-3495-7015
携帯　090-3409-8954

hw729461@yk2.so-net.ne.jp

(株)デイドリーム/DayDream Palau　S47

https://daydreampalau.com
コロールからのデイトリップでは快適なトイレ、シャワー付き大型クルーザーで、ダイブクルーズは憧れの龍馬で夢のような超快適ダイビングを余すところなくお楽しみ下さい。
マクロ～超大物、様々なダイビングに対応します。
ＳＤＣ担当：秋野　大・公野　友貴（コウノ）
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-3-9
坂詰ビル４階
℡ & Fax：03-6661-7285
kono@daydreampalau.com

(株)エムズマリンアドベンチャー　S41

http://mma-jpn.com
SDC だからできる貸し切りダイブクルーズを３年先までご提案しています。評価の高い船ほど早くから予約が埋まります。良い船をよき仲間と安全で安心にダイビングを楽しんでいただきたいという思いを込めて。催行人数確定次第貸し切り予約いたしますのでできるだけお早めにご予定いただければよい計画ができます。万一の場合の旅行取消保険もご案内しています。ツアー企画ページや広告、ウエブサイトなどでご覧くださいませ。
担当：永吉拓也
〒183-0045　東京都府中市美好町 1-18-10 動真ビル
℡　042-319-1133　　info@tripplan.jp

トラベルネットサービス(有)　S58

http://www.tns-travel.co.jp/

名古屋にある旅行会社です。ミクロネシア・フイリッピンを中心に名古屋に限らず成田・関空など出発地問わず手配可能です。

ＳＤＣ担当：森下　亮一
〒460-0008　名古屋市中区栄 2-12-12
アーク栄白川パークビル１Ｆ
℡：052-202-3939　FAX:052-202-3930
info@tns-travel.co.jp

(株)ユー・ツアー・サービス/UTS ユーツアー　S43

http://www.u-diving.jp

そろそろ海外に出発しましょう！

弊社ではインドネシア、フィリピン、タイ、パラオ、モルディブ、オーストラリアなどの多くの方面のダイビングツアーをアレンジさせていただきます。

オリジナルツアーのご計画なども、お気軽にお問い合わせ下さい。

ＳＤＣ担当：村瀬慶美　黒田浩介
〒461-0001　名古屋市東区泉 1-17-38
リバーパーク泉 2F
℡：052-963-9500　　tabikikaku@u-tour.jp

Dive Dream Indonesia　S66

http://dive-dream-indonesia.com
コモド、ラジャアンパット、その他インドネシア各地で快適デラックス船でのクルーズを催行。潜り倒すのも良し、のんびりも良し、ご自身のペースでダイビング頂けます。
またコモドでは、快適なクルーザーで、デイトリップも始めました。ぜひ遊びにいらしてください！
ＳＤＣ担当：唐澤・河合
Jl. Tukad Balian No888, Desa Sidakarya,
Denpasar Selatan 80224, BALI INDONESIA
℡：+62(361)724-597　FAX:+62(361)720-103
info@dive-dream-indonesia.com

オーシャンビーチちゃたん(沖縄本島) S68

http://www.oceanbeach-net.com/
毎年SDCメンバーにきて頂けてうれしく思います。沖縄本島は離島のリゾート感には劣りますが、海はきれいでたくさんのポイントと生き物を紹介できます。

・きれいな海でダイビングをしたい
・リフレッシュでスキルの練習もしたい
・少人数でのんびりと楽しみたい
・生き物をたくさん紹介してほしい
・エキジットなどサポートしてほしい
ＳＤＣ担当：藤田　勝弘（ふじた　まさひろ）
〒904-0114　沖縄県中頭郡北谷町港10-20-1F
℡：080-5526-1795　ob-info@oceanbeach-net.com

DAN JAPAN S72

（一財）日本海洋レジャー安全・振興協会
https://www.danjapan.gr.jp/_

事故を未然に防ぐための安全情報、緊急ホットライン、保険、医療相談などのサービスを提供しています。

※SDC会員の皆様は、入会金(5,000円)免除でご入会いただけます。SDC会員のみの特典です！

ＳＤＣ担当者：平川　雅一（ひらかわ　まさかず）
〒231-0005　横浜市中区本町4-43 A-PLACE馬車道9F
℡: 045-228-3066　FAX: 045-228-3063
hirakawa@danjapan.gr.jp

(株)サンアンドアドベンチャー S75

／クラブ・アズール

https://www.club-azul.com/　0120-37-5234

実際に体験し、感動した海・文化・食べ物、「ダイバーの皆さんにご提供したい！」と感じたリゾート・ダイビングポイントを、私たちなりのアレンジを加えてご提供させていただきます。

ＳＤＣ担当：杉田　優
〒102-0093　東京都千代田区平河町H10平河町503
℡：03-6265-6283　Fax:03-6265-6281
sugita@club-azul.jp

ブループラネット S76

https://blueplanet-aka.com

ワイド派には美しいサンゴ礁、癒しの砂地に小魚群、ドロップオフに魚群大物狙い、洞窟地形に光線風景など美しい多彩な風景をお見せします。マクロ派にはじっくりたっぷり観察、撮影していただきます。

ＳＤＣ担当：吉村　剛
〒901-3311　沖縄県島尻郡座間味村阿嘉137
℡ & FAX :098-987-3965
info@blueplanet-aka.com

(株)オーシャンエクイップメント S78

／スクーバリペアーセンター

https://www.scuba-repair.com/
ダイビング器材のオーバーホールやウエット/ドライスーツの修理、ダイブコンピューター電池交換まで器材全般のメンテナンスとダイビング器材を格安にてご提供をしております。お気軽にお問い合わせください。
担当　境井五郎
〒171-0014　豊島区池袋2-78-7河内ビル2F
℡：03-5960-3805　FAX:03-5960-3806
info@scuba-repair.com_
●営業時間　10:00～18:30　●日・祝定休日

アクアテイーク S79

https://kumomi.jp/
伊豆半島の雲見のダイビングショップです。
雲見はダイナミックで複雑な地形ポイントして有名ですが、ウミウシや甲殻類、カエルアンコウ、ハゼ等多種多様なマクロ生物を見ることが出来る国内屈指のエリアとなっています。
ダイビング専用に作られたダイビングボートには油圧で昇降するリフトが付いており、エキジットもはしごを登ることなく楽ちんです。お一人様よりガイドしていますのでお気軽にお越しください。
担当　糸井泰久
〒410-3611　静岡県賀茂郡松崎町松崎22-1
℡：0558-43-0690　Fax:0558-42-3650
itoi@kumomi.jp

ミスターサカナダイビングサービス S80

https://www.mr-sakana.com
雨にも濡れない日焼けもしないトイレもきれいで、温水シャワーもある広々としたダイビング専用ボートと36%エンリッチドナイトロックスで快適性と安全性を追求確保しています。
エントリーエキジットも大きく使いやすいラダーで超楽ちんです。
ダイビングスタイルもあまり泳ぎ回らず、じっくり写真撮影や観察に重点を置くのでストレスはありません。 明るい笑顔のスタッフが皆様のお越しを心よりお待ちしております。
担当　笠井雅夫
〒907-1541　沖縄県八重山郡竹富町字上原657
TEL&FAX:0980-85-6472 携帯：090-5028-0333
mrsakanainfo@gmail.com

(株)マリンクリエイティブ S81

125万人ユーザーが訪れるダイビングの総合サイト「マリンダイビングWeb」とアジア最大級のダイビングのイベント「マリンダイビングフェア」を運営しております。「マリンダイビングWeb」では、国内外のエリア情報、ダイビングスキル、水中写真の撮り方のノウハウ、また安全ダイビングを推奨し、実施していただきたいということで、過去のダイビングの事故例などもご紹介しています。「マリンダイビングフェア2023 」は4月7日(金)～9日(日)池袋サンシャインシティ文化会館にて開催いたします！！
「マリンダイビングWeb」で検索！
担当：奥山・岡・山田
〒107-0062
東京都港区南青山3-8-40青山センタービル2階
TEL 03-5324-2929　info@marine-creative.com

(株)ムーンライトジャパンリミテッド **S82**

Moonlight Divers

https://www.moonlight-jp.com

‘92年Moonlight Divers発足以来、京都、和歌山、福井を活動拠点にダイバーの育成に僅かながら貢献。
ダイビングの魅力は、Sightseeingだけではありません。ダイビングに興味はあるが、まだダイバーでない多くの方々にダイビングを教え、一緒に楽しめる仲間を増やしていくことも魅力です。そして今、海洋環境の悪化等、私達に何ができるか、一緒に考え、行動して頂けるボランティアSTAFF募集します。

担当：加藤 雅路（885） PADIインストラクター
京都市南区吉祥院九条町46 （TEL）090-1715-6721
kujyo_negi_planet@yahoo.co.jp

石垣島クマさんのダイビングショップ **S83**

https://www.kumasan.info

石垣島の南部で、「海も生き物も大好き」なメンバーでやっているダイビングショップです。
その日の海況を見ながらお勧めするポイントへご紹介しています。
美しい珊瑚や、可愛い生物が沢山いる八重山の海は素敵がいっぱいです。一緒に遊べる日を楽しみにしております。

担当：姫野美紗子
〒907-0023 沖縄県石垣市石垣260-1
℡ 0980-84-3056
shop@kumasan.info

(株)ナウイエンタープライズ **S84**

https://www.naui.co.jp/

1960年アメリカで最初のインストラクターコースが開催され、世界で初めて民間のダイビング指導員組織として結成されたNAUI（ナウイ／National Association of Underwater Instructors）「最愛の人を任せられる信頼」、「Dive Safety Through Education（教育を通じた安全なダイビングの実践）」
これらを信条に、楽しく安全なダイビングを提供。ダイビングの普及に大きく貢献し続けています。全国各地のNAUIスクーバセンターへお問い合わせください。安心・安全に皆様をサポートいたします！
SDC担当：岩本 裕輝
〒170-0013
東京都豊島区東池袋3-2-3 第一主田ビル7F
welcome@naui.co.jp

マリンハウスシーサー **S85**

https://www.seasir.com/

ケラマ諸島阿嘉島店、那覇店のボートFUNダイブは毎日出航！ビギナー船中級船、ベテラン船と３艇でるので自分のレベルにあうボートを選べます！
那覇店は無料送迎あり！
個性豊かなスタッフが毎日ブログを更新
ガイド指名(有料)もできます。

担当：稲井日出司
〒900-0001 沖縄県那覇市港町2-3-13
℡ 090-9782-0346(稲井携帯)
inai@seasir.com

LLVジャパン/うみくらぶフィリピン **S86**

https://umiclub1997.com/ph/

マニラ空港から３時間のプエルトガレラ♪
【 Dive Resort & Spa Lalaguna Villas 】

○各ダイビングポイントへはスピードボートで数分/1ダイブ毎にリゾートに戻り、プールサイドでゆっくり水面休息！
○清潔で使いやすいリゾート併設のダイビングショップ/水圧充分なホットシャワー
○お洒落なリゾートで快適な滞在/高速Wi-Fi/停電時ジェネレーター(自家発電機)完備

【現地】栗原 健 kenkurihara@umiclub1997.com
【東京事務局】 小池 智子
tomokokoike@umiclub1997.com ℡： 090-8503-6185

糸満ダイビングサービス **S87**

https://itoman-diving.com

沖縄本島の最南端「糸満市」にあるダイビングサービスです。
那覇空港から車で20分の好立地。到着後に午後から２ダイブも可能です。
また、狭いエリアながらサンゴや砂地、地形にドリフトなど様々なスタイルでご案内が出来ます。

担当：土屋 雄平（ツチヤユウヘイ）
〒901-0304 沖縄県糸満市西川町17-6-102
℡：080-3052-7265
info@itoman-diving.com

毎年4月第一週目に開催されている世界最大級のダイビングの祭典「マリンダイビングフェア」。2023 年もいよいよ始動しました。
第 31 回となるマリンダイビングフェア 2023。
2023 年4月 7 日(金)・8 日(土)・9 日(日)の3日間。
10:00～17:00(7日は 18:00 まで)です。
会場は東京・池袋サンシャインシティ文化会館。入場無料！

ぜひ 4 月 7～9 日は東京・池袋のダイビングと
海の楽園にいらしてくださいね♪

主催:マリンダイビングフェア実行委員会
共催・運営:株式会社マリンクリエイティブ
施行・運営協力:株式会社フジヤ　後援:(一社)日本旅行業協会
協力:一般社団法人日本スクーバダイビング協会、
一般財団法人日本海洋レジャー安全・振興協会、
レジャーダイビング認定カード普及協議会

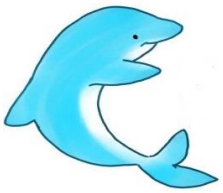
今年も SDC が講演及び出店することが決まりました。
皆さんの参加、応援をよろしくお願いいたします。

○各ダイビングポイントへはスピードボートで数分
　１ダイブ毎にリゾートに戻り、プールサイドでゆっくり水面休息！
○清潔で使いやすいリゾート併設のダイビングショップ/水圧充分なホットシャワー
○お洒落なリゾートで快適な滞在/高速Wi-Fi/停電時ジェネレーター(自家発電機)完備

ツアーアルバム
へGo！

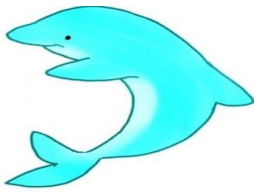
LALAGUNA Villas
Luxury Dive Resort & Spa

LLVジャパン／うみくらぶフィリピン
https://umiclub1997.com/ph/
取扱旅行会社：(株)ユー・ツアー・サービス/UTSユーツアー　｜　(株)サン・アンド・アドベンチャー/クラブ・アズール



写真館

テーマ『仲良し』



468　通山多恵子
「つかず離れず♪」

撮影地　フィリピン・アニラオ
撮影日　16.6.26

ビュンビュン泳ぐ泳ぐ泳ぐ♪
ラインスポットフラッシャー　&
アンギュラーヘアリーラス

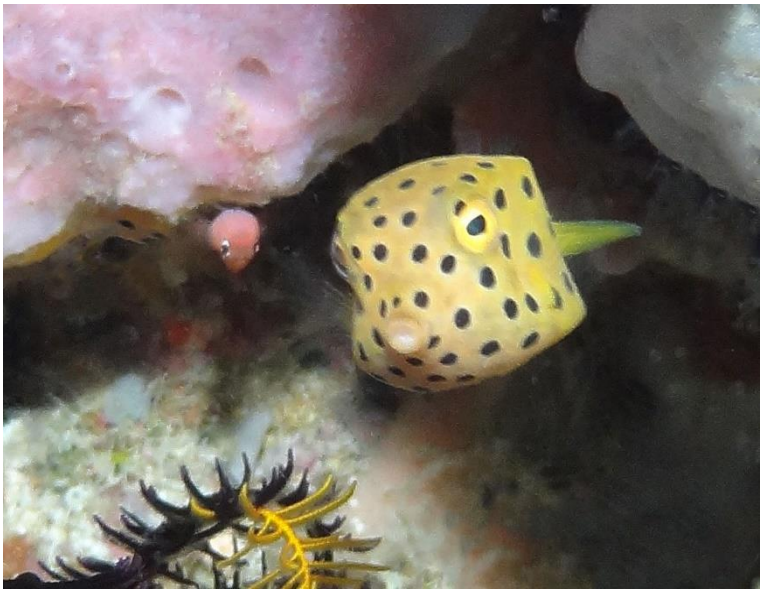
カメラ：SONY DSC HX9V

468 通山多恵子「アノネノネ♪」

撮影地　セブ・リロアン
撮影日　13.1.18

お隣さんとアノネノネ♪
イエローリボンスィートリップ&
フタスジタマガシラ

カメラ：SONY DSC HX9V



468 通山多恵子「仲良し」
幼魚ミナミハコフグ♪

撮影地　セブ・リロアン
撮影日　14.5.18

顔を出したのは、
ベニハゼの仲間♡♡♡

カメラ：SONY DSC HX9V

306 宮本節子

「メガネゴンベ」

撮影地　宮古島
撮影日　21.11.17

サンゴの上で仲良く並んで
一 休 み ！

306 宮本節子

「ハマクマノミ」

撮影地　西表島
撮影日　20.10.21

アメイジングイソギンチャク
の中で並んで癒されます

次回 97 号の写真館は「フリーテーマ」です

水中写真でも　陸上画像でも

自由な写真投稿をお待ちしています！！

SDC 主要行事のご案内

SDC 全国の集い

全国から参加する会員との交流を深め、また新しい仲間を見つける絶好の機会です。
コロナ感染の状況により変更がある場合は改めて連絡致します。

2023 年新年会・懇親会

日時：2023 年 1 月 29 日（日）12:00～16:30
会場：相鉄グランドフレッサ東京ベイ有明
　　東京都江東区有明 3－6－6
会費：1 万円

新交通ゆりかもめ「東京ビックサイト駅」または
「有明駅」、りんかい線「国際展示場駅」下車
徒歩 3 分 埼京線乗り入れりんかい線直通

会場案内図

関西地区懇親会

日時：2023 年 12 月 17 日（日）
　　12:00～16:30
会場：ホテルグランヴィア大阪
　　大阪市北区梅田 3-1-1
　　大阪駅中央口出て右手すぐ
　　各線梅田駅より 3～5 分
会費：1 万円
＊日時・会場が変更になっております。
＊皆様のご参加をお待ち申し上げております。
＊詳細は 306 宮本節子まで

会場案内図

SDC の紹介と入会のご案内

ＳＤＣ（シニアダイバーズクラブ）はスキューバダイビングを共通の趣味とする任意の団体です。年齢は 30～80 歳代、地域は全国に広がっています。ＳＤＣでは新年会や懇親会等の集いや、数多くのダイビングツアー、雑誌の季刊発行を行うと共に、ダイビング以外の趣味の会、懇親サークル等様々な活動を通じて会員相互の親睦に努めています。現在、会員数は約 250 名で、更なる会の充実を図って行きたいと思っております。「安全潜水」「個人責任」「助け合い」等クラブの行動原則を理解して行動して下さる方が入会可能です。入会希望の方はホームページからお申し込み下さい。または下記事務局までご連絡下さい。

日本シニアダイバーズクラブ事務局
E-mail　info@sdcj.fun

SDC ファンダイビングマガジン 2023 Jan. No.96 編集 渡辺泰介 瀧澤操 武田美砂子 鷲山正恵 発行 市川雅紀 日本シニアダイバーズクラブ（SDC Japan）https://sdc-diving.club/